

# 年 報

2023 年度



社会福祉法人

神奈川県総合リハビリテーション事業団

厚木看護専門学校

## はじめに

本校は、1968年に厚木准看護婦学校として開校し、この4月で創立56年を迎えました。急速に変化する時代に取り残されることなく、先進的な教育を行うための改革に取り組むことの重要性を感じています。

さて2023年度を振り返ると、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けがそれまでの「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、社会経済活動が正常化に向かいました。当校でも5年ぶりに来賓、在校生参列の卒業式を挙行し、卒業生を華やかな式典で送り出すことができました。

8月には東京電力福島第1原発の、放射性物質トリチウムを含む処理水の海洋放出が始まりました。政府は国際社会に理解を求めています。日本産水産物の禁輸など反発は今も続いています。

世界情勢においては、ウクライナ戦況は膠着状態にある中、新たにイスラム組織ハマスが、イスラエルに大規模な攻撃を行いました。イスラエル軍の報復攻撃も併せ、死者は2万人以上に上りました。国際平和を実現するために私たちは何を成すのか、ひとり一人が向き合い考えることの重要性を実感しています。

当校にとってはさらなる変化と進化を追求した2023年度でした。放送大学を連携協力校としたダブルスクール制度を開始しました。希望者は、当校入学と同時に放送大学教養学部へ同時入学し、教養学士取得後、「大学改革支援・学位授与機構」の学位授与試験を受け、看護学士の取得を同時に目指すものです。2023年度は6名のダブルスクール生が入学し、順調に科目履修を進めました。

学生自治会が、教職員と連携・協同して、よりよい学校づくりに参画する体制づくりとして委員会の再編整備を行いました。新たに創設した「ICT推進委員会」「広報委員会」は、学校を取り巻く環境と時代の変化に対応した役割に期待しています。

次世代の教育者を育成することにも目を向け、学校と、看護教育の魅力を知ってもらうことを目的に、看護師を対象とした学校体験の機会を設けました。

教育の結果のひとつである第113回看護師国家試験合格発表では、100%合格とはなりませんでしたが、全国平均を上回る合格率を達成することができました。40回生の卒業後の就職状況は、県内医療機関100%、県央地区83%、実習施設100%と本校の使命を果たすことができました。地域医療の担い手としての今後の活躍を期待したいと思います。

2023年度の教育活動について、ここに年報としてまとめました。さまざまな結果を踏まえ、今後の取り組みへとつなげていきたいと思えます。今後とも本校の教育活動、運営にさらなるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024（令和6）年6月

社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団  
厚木看護専門学校  
学校長 五十嵐 一美

## 目 次

1. 教育理念	1
2. 沿革	1
3. 2023 年度重点目標	2
4. 学校組織	2
(1) 組織図	3
(2) 教職員の構成	3
(3) 各種会議・委員会等	3
5. 教育活動・評価	
(1) 教育目的・目標	7
(2) 授業科目及び単位数（時間数）	8
(3) 講師・専任教員の状況	11
(4) 実習施設状況	12
(5) 授業参観	12
(6) 授業評価	12
(7) カリキュラム評価	13
(8) 講師会議・実習施設連絡会議	21
(9) 看護教育実習の受け入れ状況	21
(10) 夏期臨地実習指導者研修会	22
(11) カリキュラム運営の評価・検討	22
(12) 教員インターンシップ等の受け入れ状況	23
(13) 教材点検	23
6. 教員の研修・研究活動等	
(1) 学会・紙上発表	24
(2) 座長・講師等	24
(3) 学外研修・学会等参加	25
(4) 学会・団体の入会状況	29
(5) 受賞・認定資格等取得状況	30
(6) 職員研修	31
(7) 授業研究会・教員勉強会	31
(8) 教員実践報告会	32
(9) 倫理委員会における審査結果	32
7. 学生に関する状況	
(1) 学生の在籍状況	33
(2) 入学生の出身地	33
(3) 看護師国家試験合格状況	33
(4) 就職・進路状況	33
(5) 奨学金の貸付状況	34
(6) 教育訓練給付金制度の活用状況	34
(7) スクールカウンセリングの利用状況	34
(8) 健康診断の実施状況	34
(9) 感染症発生状況	34
(10) 学生自治会の活動	35

(11) 学生のボランティア活動等	36
(12) 学生表彰	36
(13) ダブルスクール生・放送大学履修状況	37
<b>8. 学生確保活動</b>	
(1) 推薦指定校の推移	38
(2) オープンキャンパス	38
(3) 入試説明会	38
(4) 一日看護体験	38
(5) 進学説明会	39
<b>9. 入学試験の状況（2024年4月入学生）</b>	40
<b>10. 年間行事一覧</b>	41
<b>11. 学生の年間行事等の実施状況</b>	
(1) 実習病院合同就職説明会	42
(2) 交通安全・防犯教室	42
(3) 厚看卒新人看護師のつどい	42
(4) 文化祭	42
(5) 地震・防災訓練	42
(6) 敬老会	43
(7) 保護者説明会	43
(8) 看護を考える日	43
(9) 入学準備説明会	43
(10) 手づくりおもちゃの遊びの会	43
<b>12. 図書運営の状況</b>	
(1) 蔵書冊数	44
(2) 新規受け入れ状況	44
(3) レファレンスサービス	45
(4) 貸出状況（利用実績）	45
<b>13. メディア掲載の状況</b>	46

## 1. 教育理念

本校は「共に生きる社会」の発展に貢献するという神奈川県総合リハビリテーション事業団の基本理念に基づき、神奈川県県央地域の保健・医療・福祉に貢献できる看護師の育成を使命としています。この使命を果たすため、以下の理念に基づいた教育を目指します。

学生ひとりひとりの持つ可能性を引き出し、専門職業人として信頼される高い倫理観、自律性を育てます。

人間と健康に対する理解を深め、自ら考え、看護を探究できる看護の実践者を育成します。

時代の先見性をもって柔軟に多職種と協働できる専門職業人を育成します。

## 2. 沿革

昭和 43 年	4 月	旧厚木保健所を改修し、厚木准看護婦学校として開校
昭和 44 年	7 月	各種学校として認可（県指令学宗第 194 号）
昭和 46 年	3 月	校舎増設のため旧厚木市役所へ仮移転
昭和 46 年	5 月	校舎新築工事着工
昭和 46 年	12 月	看護婦養成所として指定（厚生大臣）
昭和 47 年	4 月	看護婦学科（2 年課程・昼間定時制）を新設、厚木看護学院と改称
昭和 47 年	7 月	校舎完成（厚木市寿町 2-2-4）
昭和 48 年	4 月	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団立となる
昭和 55 年	11 月	専修学校の「専門課程、高等課程」の学校課程認可
昭和 56 年	4 月	厚木看護専門学校と改称
昭和 57 年	4 月	看護第一学科新設（3 年課程・全日制）
平成 7 年	3 月	医療専門課程の看護第一学科・看護第二学科卒業生に「専門士（医療専門課程）」の称号が付与される
平成 9 年	11 月	創立 30 周年記念式典開催
平成 10 年	3 月	在宅看護実習棟の設置
平成 15 年	3 月	准看護学科（医療高等課程）廃止
平成 20 年	11 月	現校舎新築工事着工
平成 21 年	12 月	校舎移転・入学定員等の変更承認（厚生労働大臣）
平成 22 年	2 月	現校舎完成
平成 22 年	4 月	現校舎へ移転 入学定員の変更 (看護第一学科入学定員を 40 人から 80 人に変更) (看護第二学科入学定員を 30 人から 40 人に変更)
平成 24 年	4 月	総定員（看護第一学科 240 人 看護第二学科 120 人計 360 人）による稼働開始
平成 25 年	4 月	看護第二学科の開校形態変更（半日週 5 日→全日週 3 日登校へ）
平成 29 年	2 月	文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認定を受ける
平成 30 年	4 月	創立 50 周年を迎える
平成 31 年	3 月	創立 50 周年記念式典開催
令和 元年	9 月	神奈川県知事より「高等教育の修学支援新制度」の認可を受ける
令和 3 年	3 月	看護第二学科廃止
令和 3 年	4 月	看護第一学科から看護学科へ名称変更
令和 3 年	4 月	シミュレーションルーム設置
令和 5 年	4 月	ダブルスクール制度（4 年制大学卒業・学士取得）の導入開始

（単位：学級数・名）

区 分	看護学科（全日制）	学級数	入学定数	総定員
学校養成所 指定年月日	昭和 56 年 12 月 25 日 厚生大臣指定	2	80	240

### 3. 2023年度重点目標

#### 【ビジョン】中長期的な目標像

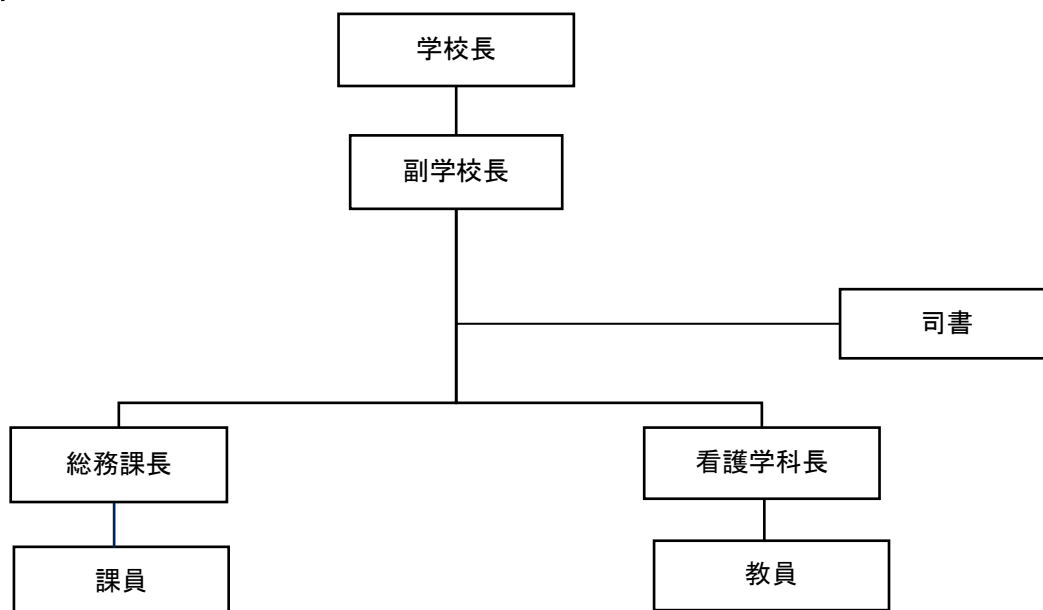
<p><b>教育ビジョン</b> (めざす学生像)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高い倫理観、自律性をもつ学生</li> <li>○自ら考え看護を探究できる学生</li> <li>○柔軟に他者と協働できる学生</li> </ul>	<p><b>教職員ビジョン</b> (めざす教職員像)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学生の可能性、自律性を引き出す教職員</li> <li>○自らの成長のためのチャレンジを怠らない教職員</li> <li>○計画性を持ち確実に実行する教職員</li> </ul>	<p><b>学校組織ビジョン</b> (めざす学校組織像)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○伝統を大切にしながらも時代のニーズに合わせて変化し続ける学校</li> <li>○志望校として選ばれる学校</li> <li>○看護師養成校として地域から信頼される学校</li> </ul>
--	---	---

#### 【2023年度目標】

<p><b>1 学生の学力向上および 社会人基礎力の強化</b></p> <p>学力の三要素とは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」であり、社会人基礎力と重なる点もある。卒業後に看護師として働き続けられる力を強化したい。</p> <p>【新規重点項目】 GPA 導入と学生指導への活用 指導記録の実施と活用 学生のシミュレーションルームの積極的活用 たまご祭開催への支援 学生ハンドブックの活用と見直し</p>	<p><b>2 教育の質向上に向けた 教職員の実践力の強化</b></p> <p>学校にとって教職員の実践力強化は教育の質向上の最も重要な要素である。看護教員には「看護実践能力」「教育実践能力」「コミュニケーション能力」「管理・マネジメント能力」「研究能力」が求められている。教職員全員の計画力・実行力を特に強化したい。</p> <p>【新規重点項目】 全教員対象の実践報告会の実施 教員の研究活動のための時間確保 目標管理の確実な実施 クリニカルラダーV取得の推進 新旧カリキュラムの円滑な運営 学校評価の見直し</p>	<p><b>3 創造性あふれた活力ある 学校経営の推進</b></p> <p>学校が地域に貢献し連携することは、存在価値を高め、学生募集、実習受け入れ、就職に効果をもたらす。将来に向けて学校経営の好循環に繋がるよう推進していきたい。</p> <p>【新規重点項目】 勤務時間・時間割の時間変更 2023年度ダブルスクール導入後の検証 夏期臨地指導者研修会の企画見直し</p>
---	---	---

### 4. 学校組織

#### (1)組織図



(2)教職員の構成(2023年4月1日現在)

(単位:人)

学校長	1
副学校長	1
専任教員	21 (内 非常勤1)
事務職員	4 (内 臨時1)
教務事務	1 (事務職員兼務)
司書	1 (非常勤)
計	28 (内 臨時1、非常勤2)

(3)各種会議・委員会等

1) 外部委員を招聘した会議

◎は議長または委員長を示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催状況
学校運営協議会	厚木看護専門学校の運営に関する事項について協議する	①学校運営に関すること ②学校教育に関すること ③その他会長が必要と認める事項に関すること	◎厚木市医師会会長:三宅正敬 ・厚木病院協会副会長:北野義和 ・神奈川県看護協会県央支部長:吉村由紀 ・伊勢原協同病院副院長兼看護部長 :神保京美 ・厚木市市民健康部長:山下喜典 ・県立厚木東高等学校校長:梅澤広昭 当校関係職員 ・理事長:霜尾克彦 ・学校長:武藤和恵 ・副学校長:五十嵐一美 ・看護学科長:島田真由美 ・総務課長:茂木憲明	2024年3月14日
教育課程編成委員会	厚木看護専門学校の教育課程に関する事項について協議する	①教育課程に関すること ②その他必要と認める事項に関すること	・厚木医師会会長:三宅正敬 ・厚木病院協会副会長:北野義和 ・神奈川県看護協会県央支部長:吉村由紀 ・東名厚木病院副院長兼看護部長 :伊藤玲子 ・伊勢原協同病院副院長兼看護部長 :神保京美 ・厚木市市民健康部長:山下喜典 ・県立厚木東高等学校校長:梅澤広昭 当校職員 ◎学校長:武藤和恵 ・副学校長:五十嵐一美 ・看護学科長:島田真由美 ・総務課長:茂木憲明 ・総括主査:持木香代	2023年7月6日 2024年3月14日

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催状況
「明日の厚木看護専門学校を考える会」 学校関係者評価委員会	厚木看護専門学校が実施する自己点検・自己評価の客観性及び透明性を高める	①学校運営に関すること ②学校教育に関すること ③その他必要と認める事項に関すること	・厚木市立病院副院長兼看護部長 ：郡山美恵子 ・愛光病院看護科長：佐藤裕子 ・県立保健福祉大学教授：榎 恵子 ・講師：益井明子 ・同窓会長：佐久間謙一 ・松枝地区自治会長：風間 徹 ・保護者： 柚原知子 ・保護者： 廣田仁美 ・学生自治会長 (2年生)：杉山優衣 ・学生自治会副会長(1年生)：丸田真織 ・事業団事務局長：井上直樹 ・神奈川リハビリテーション病院 副病院長：渡辺美加子 当校職員 ◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・総括主査：持木香代	2023年6月1日
倫理委員会	厚木看護専門学校に所属する職員が行う看護教育が倫理的配慮のもとに行われ、かつ学生等の人権及び生命の擁護に寄与することを目的とする	学校において行われる看護教育等に関し、倫理上の配慮が求められる次の事項について審議する。 ①看護教育に関すること ②学生に関すること ③学校運営に関すること ④職員の研究等に関すること ⑤その他倫理委員会議長が必要と認めた事項に関すること	◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・看護学科技幹：中原真弓 ・事業団事務局長：井上直樹 ・有識者：村上裕子	2023年6月22日 2023年11月9日

## 2) 学校内会議

◎はリーダー・○はサブリーダーを示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
学校経営会議	厚木看護専門学校の次に掲げる所掌事項の審議を行う	①学校運営上の課題に関すること ②学校の経営状況に関すること ③その他学校の経営上の課題に関すること	◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2023年4月1日～ 2024年3月31日 計12回



名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
職員会議・教員会議	厚木看護専門学校での学校運営や看護教育が円滑に行われることを目的とする	①学校運営における具体的な課題事項に関すること ②その他学校の諸課題の具体的な事項に関すること	※進行・書記は指定した職員 職員会議 全職員 教員会議 全教員	2023年4月1日～ 2024年3月31日 計13回
学校経営会議下部組織会議	厚木看護専門学校における授業において、質の高い授業や教授活動の充実を目的とする	①授業改善会議	◎看護学科長：島田真由美 ○看護学科主査：池田紀子 ・看護学科総括主査：持木香代 ・看護学科主査：霜島八重子 ・看護学科主査：諏訪真由美 ・看護学科主査：渡辺 彩 ・看護学科主査：菊池寛子 ・看護学科主任技師：西川裕美 ・看護学科主任技師：松嶋葉子 ・看護学科主任技師：黒川理沙 ・総務課主任主事：長井友香	2023年4月1日～ 2024年3月31日 計14回
	厚木看護専門学校における学生確保対策活動において、質の高い学生の確保を目的とする	②学生確保会議	◎総務課長：茂木憲明 ○看護学科主査：赤堀貴子 ・看護学科主査：三浦夏枝 ・看護学科主査：佐倉幸子 ・看護学科主査：古山由佳	2023年4月1日～ 2024年3月31日 計14回
	厚木看護専門学校の教育理念・教育目標に基づき、学生が安全な学校生活を送れるよう支援することを目的とする	③学校安全会議	◎副学校長：五十嵐一美 ○看護学科総括主査：高橋隆子 ・看護学科主査：豊原敦子 ・看護学科主査：杉崎真紀 ・総務課主査：長塚彩加	2023年4月1日～ 2024年3月31日 計14回

◎は議長を示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
看護学科会議	看護学科の運営や看護教育が円滑に行われることを目的とする	①科内における具体的な課題事項に関すること ②その他諸課題に関すること	・看護学科長および科員	2023年4月1日～ 2024年3月31日 計19回
認定会議	「授業科目の評価及び単位授与に関する細則」第13条 「授業科目の評価及び単位授与に関する細則」第15条  「入学前の既修得単位の認定に関する細則」第4条及び「学則」第25条 以上の規定に基づき審議を行う	①単位認定に関すること  ②卒業認定に関すること  ③既修得単位認定に関すること	◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・看護学科総括主査：持木香代 ・看護学科総括主査：高橋隆子 ・当該学年担当教員  ◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	単位認定 2024年3月21日 卒業認定 2024年2月1日  既修得単位認定 2024年3月21日
合否判定会議	入学試験後の合否を公正かつ円滑に判定する	入学試験後の合否判定に関する こと	非公表	非公表

## 5. 教育活動・評価

### (1) 教育目的・目標

#### 教育目的

本校は学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づき、看護師として必要な知識及び技術を修得し、地域医療に貢献できる有能な人材を育成することを目的とします。

#### 教育目標

- 1 個人、家族、社会の健康ニーズの理解ができる知識と感性、コミュニケーション能力を培うことができる
- 2 多様な価値観を認識し、人間の生命、個人の尊厳および権利を尊重する倫理的態度を身につける
- 3 根拠に基づいた判断により、対象に応じた看護を実践できる
- 4 社会の動向や制度について学び、多職種と協働し連携できる能力を身につける
- 5 生涯学習の意義を理解し、主体的に看護を探究し続けていくことができる

#### 教育目標の軸となる3つのポリシー

##### アドミッション・ポリシー（本校の求める人材）

- 1 看護を学ぶための基礎学力を有し、学ぶ意欲にあふれている人
- 2 考え、表現し、実行する力を持っている人
- 3 人間としての成長をめざし、誠実に努力できる人
- 4 他者に関心を持ち、他者を尊重し、他者と協働できる人
- 5 看護師として地域に貢献しようという意志のある人

##### カリキュラム・ポリシー（本校の教育課程編成）

本校の教育課程は、卒業時に期待できる能力を修得できるよう、以下の領域で構成しています。

1 年次の基礎分野科目で教養を積むと共に、科学的、論理的思考を高め看護の対象理解を深めます。また、病理学等の専門基礎分野科目において、人体の構造・機能・発生を体系的に学び、正常な人体の営みの統合的理解を進めます。同時に看護学概論、基礎看護技術、実習等を通して、看護師としての将来像を描き、医療者としての倫理的感性の基盤をつくります。

2 年次は臨床的な視点から、疾病、検査、治療について臓器別システムの病態に関して理解を深めます。健康生活を支える医療・福祉に関連する社会制度についての知識を得て、様々な場所で暮らす、あらゆる発達段階と健康段階にある対象に対する看護を実践するための方法論を学びます。さらに臨床判断能力、倫理的態度の実践、協働性、問題解決能力等、臨床実習に必要な基礎的要素の修得を進めます。

3 年次で行う臨地実習では、患者を受け持ちながら、実際の医療現場でチーム医療に参加します。自律的に臨床能力を身につけることができる参加型実習において、対象との援助関係を築き、看護実践における問題解決の過程を実践します。またその中で倫理問題への取り組みや科学的根拠に基づく研究活動を行います。統合分野の科目では、被災地域における看護の提供や、グローバルヘルスの課題について理解をすすめ、看護師に求められる活動について幅広く学びます。学修成果の評価について、各科目の到達目標、成績評価の方法はシラバス等において明示します。

##### ディプロマ・ポリシー（本校の卒業認定・専門士授与）

本校では、以下の能力を身につけ所定の単位を修得した学生に対し、卒業を認定するとともに専門士（医療専門課程）の称号を授与します。

- 1 対象を理解し援助関係を形成する能力
- 2 倫理的な態度を身につけ研鑽し続ける能力
- 3 根拠に基づき対象に応じた看護を実践する能力
- 4 協働して問題解決をはかる能力
- 5 課題を発見し探究し続ける能力

(2) 授業科目及び単位数(時間数)(3年次生)

授業科目		単位数(時間数)			計	
		第1学年	第2学年	第3学年		
基礎分野	科学的思考の基盤	文章表現法	1 (30)			1 (30)
		体育	1 (30)			1 (30)
		化学	1 (30)			1 (30)
		情報科学	1 (30)			1 (30)
		英語 I	1 (30)			1 (30)
		英語 II		1 (30)		1 (30)
	人間と生活、社会の理解	論理学	1 (15)			1 (15)
		社会学	1 (30)			1 (30)
		ボランティア論	1 (15)			1 (15)
		教育学		1 (30)		1 (30)
		心理学	1 (30)			1 (30)
		哲学	1 (15)			1 (15)
		倫理学	1 (15)			1 (15)
		人間関係論 I	1 (15)			1 (15)
	人間関係論 II			1 (30)	1 (30)	
小計		12 (285)	2 (60)	1 (30)	15 (375)	
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖学	2 (60)			2 (60)
		生理学	2 (60)			2 (60)
		生化学	1 (30)			1 (30)
		栄養学		1 (30)		1 (30)
		バイオメカニクス		1 (15)		1 (15)
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1 (30)			1 (30)
		疾病と治療 I		1 (15)		1 (15)
		疾病と治療 II		1 (15)		1 (15)
		疾病と治療 III		1 (15)		1 (15)
		疾病と治療 IV		1 (15)		1 (15)
		疾病と治療 V		1 (15)		1 (15)
		疾病と治療 VI		1 (15)		1 (15)
		微生物学	1 (30)			1 (30)
		薬理学		1 (30)		1 (30)
		リハビリテーション学		1 (30)		1 (30)
	健康支援と社会保障制度	福祉における援助	1 (15)			1 (15)
		公衆衛生学		1 (15)		1 (15)
		関係法規		1 (15)		1 (15)
		社会福祉論		1 (15)		1 (15)
		保健医療福祉論		1 (15)		1 (15)
		障害者福祉論		1 (15)		1 (15)
		医療と倫理			1 (15)	1 (15)
	小計		8 (225)	15 (270)	1 (15)	24 (510)
	専門分野 I	基礎看護学				
基礎看護学 I		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 II		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 III		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 IV		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 V		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 VI		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 VII		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 VIII		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 IX		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 X			1 (30)		1 (30)	
リハビリテーション看護		1 (30)			1 (30)	
臨地実習					3 (135)	
基礎看護学 I 実習		1 (45)			1 (45)	
基礎看護学 II 実習		2 (90)			2 (90)	
講義 小計		10 (300)	1 (30)	0 (0)	11 (330)	
臨地実習 小計		3 (135)	0 (0)	0 (0)	3 (135)	

授業科目		単位数(時間数)				計
		第1学年	第2学年	第3学年		
専門分野 II	成人看護学					<b>6 (165)</b>
	成人看護学 I	1 (15)				1 (15)
	成人看護学 II		1 (30)			1 (30)
	成人看護学 III		1 (30)			1 (30)
	成人看護学 IV		1 (30)			1 (30)
	成人看護学 V		1 (30)			1 (30)
	成人看護学 VI		1 (30)			1 (30)
	老年看護学					<b>4 (105)</b>
	老年看護学 I	1 (30)				1 (30)
	老年看護学 II		1 (30)			1 (30)
	老年看護学 III		1 (15)			1 (15)
	老年看護学 IV		1 (30)			1 (30)
	小児看護学					<b>4 (105)</b>
	小児看護学 I	1 (30)				1 (30)
	小児看護学 II		1 (15)			1 (15)
	小児看護学 III		1 (30)			1 (30)
	小児看護学 IV		1 (30)			1 (30)
	母性看護学					<b>4 (90)</b>
	母性看護学 I		1 (15)			1 (15)
	母性看護学 II		1 (30)			1 (30)
	母性看護学 III		1 (30)			1 (30)
	母性看護学 IV		1 (15)			1 (15)
	精神看護学					<b>4 (90)</b>
	精神看護学 I	1 (30)				1 (30)
	精神看護学 II	1 (15)				1 (15)
	精神看護学 III		1 (30)			1 (30)
	精神看護学 IV			1 (15)		1 (15)
	臨地実習					<b>16 (720)</b>
	成人看護学 I 実習		2 (90)			2 (90)
	成人看護学 II 実習		2 (90)			2 (90)
成人看護学 III 実習			2 (90)		2 (90)	
老年看護学 I 実習	1 (45)				1 (45)	
老年看護学 II 実習		1 (45)			1 (45)	
老年看護学 III 実習			2 (90)		2 (90)	
小児看護学実習			2 (90)		2 (90)	
母性看護学実習			2 (90)		2 (90)	
精神看護学実習			2 (90)		2 (90)	
講義 小計	5 (120)	16 (420)	1 (15)		22 (555)	
臨地実習 小計	1 (45)	5 (225)	10 (450)		16 (720)	
統合分野	在宅看護論					<b>4 (90)</b>
	在宅看護論 I		1 (15)			1 (15)
	在宅看護論 II		1 (15)			1 (15)
	在宅看護論 III		1 (30)			1 (30)
	在宅看護論 IV		1 (30)			1 (30)
	看護の統合と実践					<b>4 (120)</b>
	看護の統合 I			1 (30)		1 (30)
	看護の統合 II			1 (30)		1 (30)
	看護の統合 III			1 (30)		1 (30)
	看護の統合 IV			1 (30)		1 (30)
	臨地実習					<b>4 (180)</b>
	在宅看護論実習			2 (90)		2 (90)
	看護の統合と実践実習			2 (90)		2 (90)
	講義 小計	0 (0)	4 (90)	4 (120)		8 (210)
臨地実習 小計	0 (0)	0 (0)	4 (180)		4 (180)	
講義 合計	35 (930)	38 (870)	7 (180)		80 (1980)	
臨地実習 合計	4 (180)	5 (225)	14 (630)		23 (1035)	
総計	39 (1110)	43 (1095)	21 (810)		103 (3015)	

(2) 授業科目及び単位数(時間数) (1・2年次生)

授業科目		単位数(時間数)			
		第1学年	第2学年	第3学年	
基礎分野	科学的思考の基盤	論理的思考と表現	1 (30)		
		運動と健康	1 (30)		
		コンピューターリテラシーとセキュリティ	1 (15)		
		情報科学			1 (15)
		英語Ⅰ	1 (30)		
		英語Ⅱ		1 (30)	
		中国語		1 (15)	
		スペイン語 } 選択		1 (15)	選択
	イタリア語		1 (15)		
	人間と生活、社会の理解	社会学	1 (30)		
		教育学		1 (15)	
		心理学	1 (30)		
		倫理学	1 (15)		
		人間関係論	1 (15)		
家族論			1 (15)		
キャリアデザイン			1 (30)		
基礎分野 小計		8 (195)	4 (75)	2 (45)	
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	2 (60)		
		解剖生理学Ⅱ		2 (60)	
		生化学	1 (30)		
		栄養学		1 (30)	
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1 (30)		
		疾病と治療Ⅰ (消化器、運動器、脳神経)	2 (30)		
		疾病と治療Ⅱ (呼吸器、循環器)		1 (15)	
		疾病と治療Ⅲ (腎・泌尿器、内分泌)		1 (15)	
		疾病と治療Ⅳ (血液、アレルギー、感染症)		1 (15)	
		疾病と治療Ⅴ (緩和医療、がん、神経・筋)		1 (15)	
		微生物学	1 (30)		
		薬理学		1 (30)	
	リハビリテーション学			1 (15)	
	健康支援と社会保障制度	多職種連携と協働	2 (30)		
		公衆衛生学		1 (15)	
		看護関係法令	1 (15)		
		社会保障・社会福祉		2 (30)	
	専門基礎分野 小計		10 (225)	11 (225)	1 (15)
	専門分野	基礎看護学			
看護学概論		1 (30)			
安全を確保する援助技術		1 (30)			
環境を整える援助技術		1 (30)			
活動を支える援助技術		1 (30)			
食・排泄を支える援助技術		1 (30)			
清潔を保つ援助技術		1 (30)			
フィジカルアセスメント		1 (30)			
症状別看護		1 (30)			
看護過程		1 (30)			
与薬・検査の看護Ⅰ		1 (15)			
与薬・検査の看護Ⅱ			1 (30)		
地域・在宅看護論					
人の暮らしと健康		1 (15)			
在宅療養の支援			2 (30)		
ケアプランと看護				1 (15)	
在宅看護技術				1 (15)	
成人看護学					
成人看護学総論		1 (30)			
成人看護学各論Ⅰ(呼吸器・循環器)			1 (30)		
成人看護学各論Ⅱ(食道・胃・大腸)			1 (30)		
成人看護学各論Ⅲ(胆嚢・肝臓・膵臓)			1 (30)		
成人看護学各論Ⅳ(腎・血液・内分泌)			1 (30)		
老年看護学					
老年看護学概論	1 (30)				
高齢者の生活を支える援助技術		1 (30)			
高齢者に特有な疾患の看護		1 (30)			

授業科目	単位数(時間数)			計			
	第1学年	第2学年	第3学年				
小児看護学				<b>3 (75)</b>			
小児の成長と発達	1 (30)			1 (30)			
小児の疾病と治療		1 (15)		1 (15)			
小児の疾病・症状からみる看護		1 (30)		1 (30)			
母性看護学				<b>4 (90)</b>			
母性看護学総論		1 (15)		1 (15)			
周産期の実際と支援		1 (30)		1 (30)			
女性生殖器と周産期の異常		1 (30)		1 (30)			
周産期の看護		1 (15)		1 (15)			
精神看護学				<b>3 (75)</b>			
精神の機能と健康	1 (30)			1 (30)			
精神の法と歴史	1 (15)			1 (15)			
精神障害のある人の医療と看護		1 (30)		1 (30)			
健康状態別看護				<b>5 (150)</b>			
健康状態と看護	1 (30)						
急性期の看護		1 (30)					
周術期の看護		1 (30)					
慢性期の看護		1 (30)					
終末期の看護			1 (30)				
看護の統合と実践				<b>4 (120)</b>			
看護管理・医療安全			1 (30)	1 (30)			
看護倫理			1 (30)	1 (30)			
災害看護・国際看護			1 (30)	1 (30)			
看護研究			1 (30)	1 (30)			
臨地実習				<b>24 (690)</b>			
基礎看護学Ⅰ実習	2 (60)			2 (60)			
基礎看護学Ⅱ実習		2 (60)		2 (60)			
地域・在宅看護論Ⅰ実習	1 (30)			1 (30)			
地域・在宅看護論Ⅱ実習			2 (60)	2 (60)			
成人・老年看護学Ⅰ実習(回復期・慢性期)		2 (60)		2 (60)			
成人・老年看護学Ⅱ実習(急性期)			3 (90)	3 (90)			
成人・老年看護学Ⅲ実習(慢性・終末期)			3 (90)	3 (90)			
小児看護学Ⅰ実習		1 (30)		1 (30)			
小児看護学Ⅱ実習			1 (45)	1 (45)			
母性看護学実習			2 (60)	2 (60)			
精神看護学実習			2 (90)	2 (90)			
看護の統合と実践実習			3 (135)	3 (135)			
専門分野 講義 小計	17 (465)	19 (495)	7 (180)	43 (1140)			
専門分野 臨地実習 小計	3 (90)	5 (150)	16 (570)	24 (810)			
講義 合計	35 (885)	34 (795)	10 (240)	79 (1920)			
	(885)	(90)	(795)	(150)	(240)	(570)	103
臨地実習 合計	3 (90)	5 (150)	16 (570)	24 (810)			
<b>総計</b>	<b>38 (975)</b>	<b>39 (945)</b>	<b>26 (810)</b>	<b>103 (2730)</b>			

専門基礎分野

### (3) 講師・専任教員の状況

(2024年3月31日現在)

(単位: 人)

区分	人数
外部講師	69
内部講師	17
専任教員	20
計	106

※内部講師とは当事業団の職員

#### (4) 実習施設状況

(施設数)

		病院	保健所	介護老人保健・福祉施設	訪問看護ステーション	診療所	保育所・保育園・学校等	福祉型障害児入所施設	地域作業所・支援事業所
1 年 生	基礎看護学Ⅰ実習	6							
	地域・在宅看護論Ⅰ実習			2					35
2 年 生	基礎看護学Ⅱ実習	5							
	小児看護学Ⅰ実習						19		
	成人・老年看護学Ⅰ実習	6							
3 年 生	成人看護学Ⅲ実習	2							
	老年看護学Ⅲ実習	3							
	小児看護学実習	2					10	2	
	母性看護学実習	3							
	精神看護学実習	1							
	在宅看護論実習		9		14			1	
	看護の統合と実践実習	2							

#### (5) 授業参観

教員個々の授業設計、教材研究、カリキュラム構築、教育評価等の教育能力の向上を図る、また専門領域を超えた横断的な情報交換により教育内容の向上を目指すことを目的とし実施している。

なお、授業参観は当校の専任教員間において実施しているものである。

参観延回数 89回

#### (6) 授業評価

(単位：回数)

科目	授業評価	実習評価
基礎科目	8	—
専門基礎科目	6	—
専門科目	17	90
計	31	90



(7) カリキュラム評価 (3年次生)

分野		科目	単位(時間数)	結果											
基礎分野	人間と生活 社会の理解	人間関係論Ⅱ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	32.9	A	65.9	B	1.2	C	0	D	0	
				出席率(%)	99.7										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.30
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.24
この科目は総合的に満足した内容であった										4.23					
専門基礎 分野	健康支援と 社会保障制度	医療と倫理	1単位(15)	成績の結果(%)	S	49.4	A	33.3	B	13.6	C	3.7	D	0	
				出席率(%)	99.2										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.43
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.53
この科目は総合的に満足した内容であった										4.51					
専門分野Ⅱ	精神看護学	精神看護学Ⅳ	1単位(15)	成績の結果(%)	S	63	A	28.4	B	6.2	C	2.5	D	0	
				出席率(%)	99.7										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.38
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.45
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.42				
	成人看護学	成人看護学Ⅲ 実習	2単位(90)	成績の結果(%)	S	18.3	A	20.7	B	42.7	C	18.3	D	0	
				出席率(%)	99.7										
				実習評価	項目										平均点
					オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ										4.54
					学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.49
	この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.43				
	この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.43				
	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.31				
	老年看護学	老年看護学Ⅲ 実習	2単位(90)	成績の結果(%)	S	10.7	A	21.4	B	50	C	16.7	D	1.2	
出席率(%)				99.9											
実習評価				項目										平均点	
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ										4.55	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.48	
	この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.52				
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.54					
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.53					
小児看護学	小児看護学 実習	2単位(90)	成績の結果(%)	S	6.1	A	42.7	B	42.7	C	7.3	D	1.2		
			出席率(%)	99.9											
			実習評価	項目										平均点	
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ										4.60	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.54	
この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.59					
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.53					
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.55					
母性看護学	母性看護学 実習	2単位(90)	成績の結果(%)	S	9.8	A	40.2	B	40.2	C	8.5	D	1.2		
			出席率(%)	99.9											
			実習評価	項目										平均点	
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ										4.32	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.58	
この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.52					
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.62					
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.47					
精神看護学	精神看護学 実習	2単位(30)	成績の結果(%)	S	0	A	22.2	B	65.4	C	12.3	D	0		
			出席率(%)	100											
			実習評価	項目										平均点	
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ										4.70	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.56	
この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.78					
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.74					
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.74					
内容がシラバス通りか				はい											

分野		科目	単位(時間数)	結果											
統合分野	看護の統合と実践	看護の統合Ⅰ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	13.3	A	50.6	B	28.9	C	7.2	D	0	
				出席率(%)	99.3										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.38
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.36
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.36			
		内容がシラバス通りか	はい												
		看護技術演習が予定通りできたか	はい												
		看護の統合Ⅱ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	27.7	A	53.0	B	14.5	C	3.6	D	0	
				出席率(%)	99.6										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.53
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.47
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.58				
	内容がシラバス通りか	はい													
	看護技術演習が予定通りできたか	はい													
	看護の統合Ⅲ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	38.6	A	42.2	B	15.7	C	3.6	D	0		
			出席率(%)	98.8											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.33	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.35	
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.33				
	内容がシラバス通りか	はい													
看護技術演習が予定通りできたか	はい														
看護の統合Ⅳ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	50.6	A	44.6	B	4.8	C	0	D	0			
		出席率(%)	99.3												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.53		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.55		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.54					
内容がシラバス通りか	はい														
看護技術演習が予定通りできたか	なし														
看護の統合と実践実習	2単位(90)	成績の結果(%)	S	6	A	42.2	B	41	C	10.8	D	0			
		出席率(%)	99.8												
		実習評価	項目										平均点		
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った										4.48		
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.56		
			この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.65		
			この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.58		
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.63					
内容がシラバス通りか	はい														
在宅看護論	在宅看護論実習	成績の結果(%)	S	1.3	A	58.8	B	33.8	C	6.3	D	0			
		出席率(%)	100												
		実習評価	項目										平均点		
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った										4.59		
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.57		
			この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.63		
			この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.57		
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.67					
内容がシラバス通りか	はい														

(7) カリキュラム評価 (1・2年次生)

分野		科目	単位(時間数)	結果											
基礎分野	科学的思考の基礎	論理的思考と表現	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	36.4	A	42.9	B	13	C	7.8	D	0	
				出席率 (%)	98.6										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.48
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.51			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.54			
		運動と健康	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	95.9	A	4.1	B	0	C	0	D	0	
				出席率 (%)	98.9										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.55
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.96			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.51			
		コンピューターリテラシーとセキュリティ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	88.6	A	6.3	B	1.3	C	0	D	3.8	
				出席率 (%)	99.0										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.45
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.65			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.51			
		英語 I	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	23.6	A	22.2	B	12.5	C	37.5	D	4.2	
				出席率 (%)	97.7										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.47
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.67			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.63			
英語 II	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	83.1	A	13.3	B	3.6	C	0	D	0			
		出席率 (%)	98.9												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.62		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.80					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.62					
中国語	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	100	A	0	B	0	C	0	D	0			
		出席率 (%)	99.1												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.21		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.53					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.43					
スペイン語	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	100	A	0	B	0	C	0	D	0			
		出席率 (%)	98.2												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.83		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.83					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.83					
イタリア語	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	100	A	0	B	0	C	0	D	0			
		出席率 (%)	99.1												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.86		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.86					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.93					
社会学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	17.6	A	31.1	B	25.7	C	23	D	2.7			
		出席率 (%)	98.2												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.43		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.40					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.46					
教育学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	45.8	A	45.8	B	8.4	C	0	D	0			
		出席率 (%)	98.6												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.76		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.45					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.81					
心理学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	25.7	A	25.7	B	14.9	C	31.1	D	2.7			
		出席率 (%)	96.7												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.35		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.57					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.51					
内容がシラバス通りか										はい					

分野		科目	単位(時間数)	結果											
基礎分野	人間と生活 社会の理解	倫理学	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	5.2	A	29.9	B	49.4	C	15.6	D	0	
				出席率 (%)	98.1										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										3.95
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.00
		この科目は総合的に満足した内容であった										3.77			
		内容がシラバス通りか	はい												
		人間関係論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	7.6	A	69.6	B	15.2	C	7.6	D	0	
				出席率 (%)	98.8										
	授業評価			項目										平均点	
				学習目標が達成できた										未実施	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた											
	この科目は総合的に満足した内容であった														
	内容がシラバス通りか	はい													
	家族論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	15.9	A	45.1	B	30.5	C	8.5	D	0		
出席率 (%)			98.7												
授業評価			項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.75		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.66		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.74					
内容がシラバス通りか	はい														
専門基礎 分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	2単位(60)	成績の結果 (%)	S	15.6	A	22.1	B	22.1	C	33.8	D	6.5	
				出席率 (%)	98.7										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.11
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.29
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.38			
		内容がシラバス通りか	はい												
		解剖生理学Ⅱ	2単位(60)	成績の結果 (%)	S	19.8	A	40.7	B	23.5	C	16	D	0	
				出席率 (%)	98.8										
	授業評価			項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.99	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.55	
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.53				
	内容がシラバス通りか	はい													
	生化学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	23	A	33.8	B	23	C	14.9	D	5.4		
出席率 (%)			97.7												
授業評価			項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.39		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.35		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.58					
内容がシラバス通りか	はい														
栄養学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	79.5	A	15.7	B	3.6	C	1.2	D	0			
		出席率 (%)	97.6												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.76		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.62		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.79					
内容がシラバス通りか	はい														
疾病の成り立ちと 回復の促進	病理学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	1.3	A	16	B	36	C	45.3	D	1.3		
			出席率 (%)	99.5											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.45	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.34	
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.63				
	内容がシラバス通りか	はい													
	疾病と治療Ⅰ	2単位(30)	成績の結果 (%)	S	13.3	A	50.7	B	26.7	C	9.3	D	0		
			出席率 (%)	98.9											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.43	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.55	
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.58				
	内容がシラバス通りか	はい													
	疾病と治療Ⅱ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	21.7	A	33.7	B	30.1	C	14.5	D	0		
出席率 (%)			98.6												
授業評価			項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.22		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.37		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.15					
内容がシラバス通りか	はい														
疾病と治療Ⅲ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	19.3	A	37.3	B	27.7	C	15.7	D	0			
		出席率 (%)	98.7												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.71		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.62		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.71					
内容がシラバス通りか	はい														

分野	科目	単位(時間数)	結果												
専門基礎 分野	疾病の成り立ちと 回復の促進	疾病と治療Ⅳ 1単位(15)	成績の結果 (%)	S	36.1	A	48.2	B	9.6	C	4.8	D	1.2		
			出席率 (%)	98.9											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.69		
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.45				
		この科目は総合的に満足した内容であった									4.67				
		内容がシラバス通りか	はい												
		疾病と治療Ⅴ 1単位(15)	成績の結果 (%)	S	7.2	A	31.3	B	34.9	C	26.5	D	0		
			出席率 (%)	98.4											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.67		
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.52				
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.66					
	内容がシラバス通りか	はい													
	微生物学 1単位(30)	成績の結果 (%)	S	1.3	A	4	B	18.7	C	66.7	D	9.3			
		出席率 (%)	99.2												
		授業評価	項目									平均点			
			学習目標が達成できた									4.61			
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.42					
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.66					
内容がシラバス通りか	はい														
薬理学 1単位(30)	成績の結果 (%)	S	38.6	A	33.7	B	19.3	C	8.4	D	0				
	出席率 (%)	98.3													
	授業評価	項目									平均点				
		学習目標が達成できた									4.67				
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.77						
この科目は総合的に満足した内容であった									4.74						
内容がシラバス通りか	はい														
健康支援と 社会保障制度	多職種連携と 協働 2単位(30)	成績の結果 (%)	S	43.2	A	36.5	B	12.2	C	6.8	D	1.4			
		出席率 (%)	99.5												
		授業評価	項目									平均点			
			学習目標が達成できた									4.38			
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.26					
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.33					
	内容がシラバス通りか	はい													
	公衆衛生学 1単位(15)	成績の結果 (%)	S	49.4	A	22.9	B	14.5	C	12	D	1.2			
		出席率 (%)	98.7												
		授業評価	項目									平均点			
			学習目標が達成できた									4.45			
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.51					
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.38					
	内容がシラバス通りか	はい													
	看護関係法令 1単位(15)	成績の結果 (%)	S	41.3	A	17.3	B	13.3	C	24	D	4			
		出席率 (%)	98.8												
授業評価		項目									平均点				
		学習目標が達成できた									4.17				
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									3.85					
この科目は総合的に満足した内容であった									4.25						
内容がシラバス通りか	はい														
社会保障・ 社会福祉 1単位(15)	成績の結果 (%)	S	24.1	A	42.2	B	21.7	C	9.6	D	2.4				
	出席率 (%)	97.5													
	授業評価	項目									平均点				
		学習目標が達成できた									4.53				
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.31						
この科目は総合的に満足した内容であった									4.57						
内容がシラバス通りか	はい														
専門分野	基礎看護学	看護学概論 1単位(30)	成績の結果 (%)	S	25	A	31.6	B	25	C	15.8	D	2.6		
			出席率 (%)	99.6											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.54		
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.57				
		この科目は総合的に満足した内容であった									4.57				
	内容がシラバス通りか	はい													
	看護技術演習が予定通りできたか	なし													
	安全を確保 する援助技術 1単位(30)	成績の結果 (%)	S	44.3	A	36.7	B	13.9	C	3.8	D	1.3			
		出席率 (%)	98.7												
		授業評価	項目									平均点			
			学習目標が達成できた									4.33			
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.38						
この科目は総合的に満足した内容であった									4.50						
内容がシラバス通りか	はい														
看護技術演習が予定通りできたか	はい														

分野		科目	単位(時間数)	結果								
専門分野	基礎看護学	環境を整える 援助技術	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 1.3	A 33.8	B 50.6	C 13	D 1.3			
				出席率 (%)	98.4							
				授業評価	項目							平均点
					学習目標が達成できた							4.43
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.43
					この科目は総合的に満足した内容であった							4.62
				内容がシラバス通りか	はい							
				看護技術演習が予定通りできたか	はい							
				活動を支える 援助技術	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 32.9	A 42.1	B 13.2	C 11.8	D 0	
						出席率 (%)	98.9					
		授業評価	項目							平均点		
			学習目標が達成できた							4.60		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.68		
			この科目は総合的に満足した内容であった							4.62		
		内容がシラバス通りか	はい									
		看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		食・排泄を支える 援助技術	1単位(30)			成績の結果 (%)	S 60	A 25.3	B 10.7	C 4	D 0	
						出席率 (%)	98.9					
				授業評価	項目							平均点
					学習目標が達成できた							4.27
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.38					
この科目は総合的に満足した内容であった							4.25					
内容がシラバス通りか	はい											
看護技術演習が予定通りできたか	はい											
清潔を保つ 援助技術	1単位(30)			成績の結果 (%)	S 86.7	A 9.3	B 2.7	C 1.3	D 0			
				出席率 (%)	98.7							
		授業評価	項目							平均点		
			学習目標が達成できた							4.69		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.74		
			この科目は総合的に満足した内容であった							4.74		
		内容がシラバス通りか	はい									
		看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		フィジカル アセスメント	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 29.9	A 32.5	B 16.9	C 18.2	D 2.6			
				出席率 (%)	99.0							
授業評価	項目							平均点				
	学習目標が達成できた							4.34				
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.60				
	この科目は総合的に満足した内容であった							4.55				
内容がシラバス通りか	はい											
看護技術演習が予定通りできたか	はい											
症状別看護	1単位(30)			成績の結果 (%)	S 5.3	A 30.7	B 48	C 16	D 0			
				出席率 (%)	99.0							
		授業評価	項目							平均点		
			学習目標が達成できた							4.47		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.57		
			この科目は総合的に満足した内容であった							4.53		
		内容がシラバス通りか	はい									
		看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		看護過程	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 76	A 17.3	B 5.3	C 1.3	D 0			
				出席率 (%)	98.0							
授業評価	項目							平均点				
	学習目標が達成できた							4.64				
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.73				
	この科目は総合的に満足した内容であった							4.75				
内容がシラバス通りか	はい											
看護技術演習が予定通りできたか	はい											
与薬・検査の 看護Ⅰ	1単位(15)			成績の結果 (%)	S 17.3	A 33.3	B 28	C 21.3	D 0			
				出席率 (%)	98.9							
		授業評価	項目							平均点		
			学習目標が達成できた							4.51		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.63		
			この科目は総合的に満足した内容であった							4.62		
		内容がシラバス通りか	はい									
		看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		与薬・検査の 看護Ⅱ	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 0	A 4.8	B 24.1	C 71.1	D 0			
				出席率 (%)	99.0							
授業評価	項目							平均点				
	学習目標が達成できた							4.62				
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.51				
	この科目は総合的に満足した内容であった							4.59				
内容がシラバス通りか	はい											
看護技術演習が予定通りできたか	はい											
基礎看護学Ⅰ 実習	2単位(60)			成績の結果 (%)	S 13.5	A 44.6	B 28.4	C 12.2	D 1.3			
				出席率 (%)	99.6							
		実習評価	項目							平均点		
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ							4.32		
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった							4.33		
			この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた							4.12		
			この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた							4.18		
			学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった							4.17		

分野		科目	単位(時間数)	結果											
専門分野	基礎看護学	基礎看護学Ⅱ 実習	2単位(60)	成績の結果(%)	S	7.4	A	46.9	B	33.3	C	12.3	D	0	
				出席率(%)	99.9										
				実習評価	項目										平均点
					オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った										4.59
					学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.29
	この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.44				
	この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.40				
	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.31				
	地域・在宅看護論	人の暮らしと 健康	1単位(15)	成績の結果(%)	S	48.7	A	35.5	B	2.6	C	10.5	D	2.6	
				出席率(%)	98.5										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.12
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.79
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.16			
		内容がシラバス通りか	はい												
在宅療養の 支援		2単位(30)	成績の結果(%)	S	23.2	A	41.5	B	28	C	7.3	D	0		
			出席率(%)	96.5											
			授業評価	項目										平均点	
	学習目標が達成できた										4.75				
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.76				
この科目は総合的に満足した内容であった										4.81					
内容がシラバス通りか	はい														
地域・在宅 看護論Ⅰ実習	1単位(30)	成績の結果(%)	S	2.7	A	65.3	B	21.3	C	10.7	D	0			
		出席率(%)	100												
		実習評価	項目										平均点		
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った										4.56		
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.55		
この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.51					
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.48					
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.60					
成人看護学	成人看護学 総論	1単位(30)	成績の結果(%)	S	48.7	A	36	B	5.3	C	2.7	D	0		
			出席率(%)	98.5											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.42	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.29	
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.52				
	内容がシラバス通りか	はい													
	成人看護学 各論Ⅰ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	25.6	A	26.8	B	28	C	15.9	D	3.7		
			出席率(%)	98.2											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.73	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.77	
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.81				
	内容がシラバス通りか	はい													
	成人看護学 各論Ⅱ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	36.1	A	38.6	B	18.1	C	7.2	D	0		
出席率(%)			98.1												
授業評価			項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.75		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.75		
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.80				
内容がシラバス通りか	はい														
成人看護学 各論Ⅲ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	1.2	A	17.1	B	45.1	C	35.4	D	1.2			
		出席率(%)	98.1												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.53		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.55		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.47					
内容がシラバス通りか	はい														
成人看護学 各論Ⅳ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	24.4	A	30.5	B	29.3	C	13.9	D	0			
		出席率(%)	98.3												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.44		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.52		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.42					
内容がシラバス通りか	はい														
老年看護学	老年看護学 概論	1単位(30)	成績の結果(%)	S	2.7	A	17.3	B	37.3	C	42.7	D	0		
			出席率(%)	98.7											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.61	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.69	
この科目は総合的に満足した内容であった										4.66					
内容がシラバス通りか	はい														
高齢者の生活 を支える援助技術	1単位(30)	成績の結果(%)	S	32.5	A	43.4	B	15.7	C	8.4	D	0			
		出席率(%)	98.8												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.69		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.55		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.72					

分野		科目	単位(時間数)	結果											
専門分野	老年看護学	高齢者に特有な疾患の看護	1単位(30)	成績の結果(%)	S	7.4	A	56.8	B	30.9	C	4.9	D	0	
				出席率(%)	98.1										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.61
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.61
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.68			
		内容がシラバス通りか	はい												
		成人・老年看護学Ⅰ実習	1単位(30)	成績の結果(%)	S	6.3	A	34.6	B	38.3	C	19.8	D	1.2	
				出席率(%)	99.5										
				実習評価	項目										平均点
	オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った										4.58				
	学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.42				
	この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.34				
	この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.39				
	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.49				
	小児看護学	小児の成長と発達	1単位(30)	成績の結果(%)	S	13.3	A	38.7	B	25.3	C	22.7	D	0	
				出席率(%)	98.6										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.41
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.54
この科目は総合的に満足した内容であった										4.53					
内容がシラバス通りか		はい													
小児の疾患と治療		1単位(15)	成績の結果(%)	S	26.5	A	48.2	B	9.6	C	15.7	D	0		
			出席率(%)	98.1											
			授業評価	項目										平均点	
	学習目標が達成できた										4.57				
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.52				
この科目は総合的に満足した内容であった										4.59					
内容がシラバス通りか	はい														
小児の疾病・症状からみる看護	1単位(30)	成績の結果(%)	S	6	A	32.5	B	37.3	C	24.1	D	0			
		出席率(%)	99.0												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.68		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.71		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.73					
内容がシラバス通りか	はい														
小児看護学Ⅰ実習	1単位(30)	成績の結果(%)	S	17.3	A	56.8	B	21	C	4.9	D	0			
		出席率(%)	99.8												
		実習評価	項目										平均点		
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った										4.75		
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.82		
この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.78					
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.75					
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.86					
母性看護学	母性看護学総論	1単位(15)	成績の結果(%)	S	38.6	A	33.7	B	14.5	C	13.3	D	0		
			出席率(%)	98.9											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										未実施	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた											
	この科目は総合的に満足した内容であった														
	内容がシラバス通りか	はい													
	周産期の実際と支援	1単位(30)	成績の結果(%)	S	13.3	A	31.3	B	28.9	C	26.5	D	0		
			出席率(%)	96.1											
			授業評価	項目										平均点	
学習目標が達成できた										4.61					
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.58					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.63					
内容がシラバス通りか	はい														
女性生殖器と周産期の異常	1単位(30)	成績の結果(%)	S	28.9	A	50.6	B	14.5	C	6	D	0			
		出席率(%)	97.3												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.61		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.37		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.61					
内容がシラバス通りか	はい														
周産期の看護	1単位(15)	成績の結果(%)	S	31.7	A	35.4	B	20.7	C	12.2	D	0			
		出席率(%)	97.6												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.46		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.40		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.46					
内容がシラバス通りか	はい														



分野	科目	単位(時間数)	結果											
			成績の結果 (%)	S	A	B	C	D	項目	平均点				
精神看護学	精神の機能と健康	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	19.6	A	17.4	32.6	20	28.3	17.3	D	2.2	
			出席率 (%)	98.2										
			授業評価	項目										平均点
				学習目標が達成できた										4.63
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.69			
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.69			
	精神の法と歴史	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	31.8	A	31.8	B	21.2	C	15.2	D	0	
			出席率 (%)	98.3										
			授業評価	項目										平均点
				学習目標が達成できた										4.49
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.43			
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.51			
精神障害のある人の医療と看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	33.7	A	43.4	B	18.1	C	4.8	D	0		
		出席率 (%)	96.3											
		授業評価	項目										平均点	
			学習目標が達成できた										4.70	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.13				
この科目は総合的に満足した内容であった										4.75				
健康状態別看護	健康状態と看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	18.7	A	32	B	29.3	C	20	D	0	
			出席率 (%)	99.4										
			授業評価	項目										平均点
				学習目標が達成できた										4.53
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.41			
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.58			
	急性期の看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	0	A	9.8	B	30.5	C	59.8	D	0	
			出席率 (%)	99.0										
			授業評価	項目										平均点
				学習目標が達成できた										4.58
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.44			
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.69			
週周期の看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	3.7	A	23.2	B	12.9	C	37.8	D	2.4		
		出席率 (%)	98.0											
		授業評価	項目										平均点	
			学習目標が達成できた										4.65	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.72				
この科目は総合的に満足した内容であった										4.69				
慢性期の看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	4.9	A	32.9	B	47.6	C	13.4	D	1.2		
		出席率 (%)	98.2											
		授業評価	項目										平均点	
			学習目標が達成できた										4.15	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.31				
この科目は総合的に満足した内容であった										4.04				
内容がシラバス通りか										はい				

### (8) 講師会議・実習施設連絡会議

講師及び臨地実習施設の実習施設調整者と共に、厚木看護専門学校の円滑な運営及び教育の充実を図ることを目的に会議を開催している。

2024年3月24日開催 講師会議 16人出席 実習施設連絡会議 9人出席

### (9) 看護教育実習の受け入れ状況

(単位：人)

研修機関	研修期間	人数
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 教員・教育担当者養成課程 看護コース	2023年6月22日～11月17日	2
環太平洋大学 次世代教育学部教育経営学科 通信教育課程看護教員養成コース 看護教育専攻	2023年8月25日～9月8日 2023年9月15日～10月2日	2

**(10) 夏期臨地実習指導者研修会**

臨地実習施設と学校との連携を図り、臨地実習をより効果的にするために教育の質の向上を図ることを目的に開催している。

(単位：人)

テーマ	内容	日程	人数
テーマ「厚木看護専門学校における ICT 教育の実際」	ICT 体験ワーク	2023 年 7 月 28 日	23

**(11) カリキュラム運営の評価・検討**

カリキュラムに関して、プロジェクトメンバーを中心に検討し計 12 回の会議を開催した。

月日	内容	会議種別
4 月 18 日	年間予定の確認・調整	カリキュラム運営プロジェクト会議
5 月 9 日	地域・在宅看護論Ⅱ実習の運営について検討 キャリアデザインの講師について検討	カリキュラム運営プロジェクト会議
6 月 13 日	次年度の時間割運営について確認・検討 成人・老年看護学Ⅱ実習の実習要項と記録用紙の検討 小児看護学Ⅱ実習の記録用紙の検討	カリキュラム運営プロジェクト会議
7 月 11 日	看護の統合と実践実習の実習要項の検討 看護の統合と実践実習のスケジュール確認	カリキュラム運営プロジェクト会議
8 月 8 日	看護の統合と実践実習のスケジュールの検討	カリキュラム運営プロジェクト会議
9 月 12 日	成人・老年看護学Ⅲ実習の実習要項と記録用紙の検討 地域・在宅看護論Ⅱ実習の実習要項と記録用紙の検討 看護の統合と実践実習の記録用紙の検討	カリキュラム運営プロジェクト会議
10 月 10 日	小児看護学Ⅱ実習の実習要項と記録用紙の検討 基礎看護学Ⅱ実習の記録用紙の検討 成人・老年看護学Ⅰ実習の記録用紙の検討 2024 年度の実習調整の進捗状況確認	カリキュラム運営プロジェクト会議
11 月 14 日	母性看護学実習の実習要項と記録用紙の検討 精神看護学実習の実習要項と記録用紙の検討 2024 年度シラバス内容の確認	カリキュラム運営プロジェクト会議
12 月 12 日	看護の統合と実践実習の実習要項と記録用紙の検討 母性看護学実習の記録用紙の検討 2024 年度シラバス内容の確認	カリキュラム運営プロジェクト会議
1 月 16 日	基礎看護学Ⅱ実習の振り返り 地域・在宅看護論Ⅱ実習の記録用紙の検討	カリキュラム運営プロジェクト会議
2 月 13 日	解剖生理学Ⅱの振り返り 小児看護学Ⅰ実習の振り返り	カリキュラム運営プロジェクト会議
3 月 12 日	成人・老年看護学Ⅰ実習の振り返り 急性期の看護・周術期の看護・慢性期の看護の振り返り	カリキュラム運営プロジェクト会議

**(12) 教員インターンシップ等の受け入れ状況**

(単位：人)

受け入れ機関	受け入れ期間	人数
一般社団法人日本看護学校協議会	2024年 1月 26日	1
神奈川リハビリテーション病院	2023年11月 6日～ 8日	1
	2023年12月 6日～ 7日	1
	2023年12月13日～ 14日	1
	2024年 1月11日～ 12日	1
	2024年 2月 7日～ 8日	1

**(13) 教材点検**

年間2回の教材点検を教職員で実施し、教育環境の整備に努めている。

実施日	実施内容
2023年7月28日	実習室、教材室、講堂兼体育館、IT関連
2024年3月15日	実習室、教材室、IT関連

## 6. 教員の研修・研究活動等

### (1) 学会・紙上発表

#### 学会発表

学会名	演題	開催日	発表者	共同研究者
第 35 回 (一社) 日本看護学校協議会学会	QR コードを用いたシミュレーションルーム活用の試み～活用しやすい環境を目指して～	2023. 8. 3 8. 4	西川 裕美	渡辺 彩 古山由佳
第 38 回 日本心身健康科学学会	テキストマイニングを用いた看護職と看護教員の働き方に関する考察—心身健康科学の視点から—	2024. 2. 24	持木 香代	
第 34 回 日本医学看護学校教育学会学術学会	「看護教員が教える解剖生理学の学習効果について」学生が授業の中で印象に残る内容から考える	2024. 3. 2	池田 紀子	

#### 紙上発表

雑誌名	演題	発行年月	投稿者
厚木看護専門学校紀要第 13 号	学生がアサーティブネス測定（日本版 RSA）の得点を把握することの効果	2023. 7	島田真由美
厚木看護専門学校紀要第 13 号	地域・在宅看護論 I 実習における学生の学びと課題	2023. 7	持木 香代 佐倉 幸子
厚木看護専門学校紀要第 13 号	A 看護専門学校のチューター制の現状と課題 第 3 報	2023. 7	三浦 夏枝 佐倉 幸子
厚木看護専門学校紀要第 13 号	看護教員が行う授業における授業中のリフレクションの傾向とその考察 —テキストマイニングを用いた分析—	2023. 7	櫛谷 由佳

### (2) 座長・講師等

内容（主催）	年月日	氏名
厚木市開発審査会委員（厚木市）	2022. 4. 1～2024. 3. 31	武藤 和恵
厚木市国民健康保険運営協議会委員（副会長）（厚木市）	2022. 9. 1～2024. 3. 31	武藤 和恵
厚木市立病院運営審議会委員（厚木市立病院）	2022. 4. 1～2024. 3. 31	武藤 和恵
厚木市立病院臨床研修管理委員会委員（厚木市立病院）	2023. 4. 1～2024. 3. 31	武藤 和恵
厚木市介護認定審査会委員（厚木市）	2023. 4. 1～2024. 3. 31	武藤 和恵
一般社団法人日本看護学校協議会 学校長会 実践報告 「看護教員と看護職員の人事交流等の看護職員確保に係る事例の実際」 （一般社団法人日本看護学校協議会）	2023. 5. 31	武藤 和恵
第 110 回保健師国家試験・第 107 回助産師国家試験・第 113 回看護師国家試験 委員（厚生労働省）	2023. 4. 1～2024. 3. 31	五十嵐一美
環太平洋大学「領域専門別看護論演習」非常勤講師 （環太平洋大学 教育経営学科通信教育課程）	2023. 4. 1～2024. 3. 31	五十嵐一美
看護研究を始めよう Part1 文献検索（厚木看護専門学校）	2023. 6. 16	五十嵐一美
看護研究を始めよう Part2 研究計画書（厚木看護専門学校）	2023. 7. 7	五十嵐一美

内容（主催）	年月日	氏名
神奈川県地域リハビリテーション連携構築推進研修 講師 「グループホームでの生活支援を長く続けるために：精神障害者の理解、対応について（神奈川県総合リハビリテーション事業団 地域リハビリテーション支援センター）」	2023. 8. 22	五十嵐一美
教務主任養成講習会「看護学校経営論演習」 指導協力者 （一般社団法人日本看護学校協議会）	2023. 12. 18～2024. 1. 8	五十嵐一美
看護教育フォーラム担当理事 （神奈川県看護師等養成機関連絡協議会）	2023. 4～2024. 4	島田真由美
実習指導者研修入門編 講師 （神奈川県リハビリテーション病院）	2023. 9. 26	島田真由美
看護交流会 座長 （神奈川県リハビリテーション病院・厚木看護専門学校）	2023. 12. 16	島田真由美
看護研究指導 講師（伊勢原協同病院）	2023. 5. 29 9. 20 9. 22 12. 21	中原 真弓
一日看護体験 講師 看護学校への道と実際（神奈川県リハビリテーション病院）	2023. 7. 28	赤堀 貴子
おしごとトーク（学童あすばらきっず）	2023. 8. 3	櫛谷 由佳 渡辺 彩
一日看護体験 講師 看護学校進学説明（東名厚木病院）	2022. 8. 9	三浦 夏枝
職業講演会（秦野市立大根中学校）	2023. 11. 9	櫛谷 由佳 渡辺 彩
教員・教育担当者養成課程 看護コース 専門領域別看護論演習③看護の統合と実践演習 講師 （神奈川県立保健福祉大学実践教育センター）	2023. 11. 29 12. 8	前田 幹香

### （3）学外研修・学会等参加

#### 学外研修

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
さわ研究所	2023 年度国家試験対策教員セミナー	オンライン	2023. 4. 15	松嶋 葉子 渡辺 彩
医学書院	「発問」と「応答」で学び続ける看護師を育成する	オンライン	2023. 4. 22	島田真由美
株式会社 メディックメディア	第 113 回 看護師国家試験対策 WEB セミナー	オンライン	2023. 4. 22	赤堀 貴子 松嶋 葉子 櫛谷 由佳 渡辺 彩 古山 由佳
株式会社 Gakken	看護師国家試験分析サポート&受験指導対策 セミナー2023・春【分析】	オンライン	2023. 5. 23	渡辺 彩 古山 由佳
神奈川県看護師等 養成機関連絡協議会	西部支部 教員研修会	神奈川県 平塚市	2023. 5. 27	看護学科 教員 20 名
一般社団法人 日本看護学校協議会	学校長会	オンライン	2023. 5. 31	五十嵐一美

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
(株)進研アド 専門学校事業部	教学 Web セミナー2023 初夏 「データから見る 2024 年度入学生に求められる学生指導とは」～入学者数減少と学力低下が専門学校教育に及ぼす影響～	オンライン	2023. 7. 21	武藤 和恵
ナーシンググラフィカ 創刊 20 周年記念！ オンラインイベント	Z 世代はもう遅い！？今、そしてこれからの学生像と学びのスタイル	オンデマンド	2023. 8. 18	前田 幹香 諏訪真由美
ナーシンググラフィカ 創刊 20 周年記念！ オンラインイベント	今すぐ実感&ずっと役立つ！こころをすっきりさせる「気づき」のレッスン	オンデマンド	2023. 8. 22	前田 幹香
ナーシンググラフィカ 創刊 20 周年記念！ オンラインイベント	一緒に考えよう！1 年次から始める看護師らしい思考過程「臨床判断」につながる学習方法	オンデマンド	2023. 8. 23	前田 幹香 諏訪真由美
神奈川県立 よこはま看護専門学校	「臨床判断の基礎的能力を育成するための支援～臨床と学校の連携に向けて～」	神奈川県 横浜市	2023. 8. 24	島田真由美 櫛谷 由佳
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	看護教員継続研修	神奈川県 横浜市	2023. 8. 21 8. 25	中原 真弓 池田 紀子
(株)進研アド 専門学校事業部	専門学校向け 広報 Web セミナー 最新のデータや事例から読み解く「入試環境の変化と高校生の進路研究」 ～志望動機を高める育成型広報～	オンライン	2023. 9. 15	武藤 和恵
学校法人 産業能率大学 総合研究所	～TDK 株式会社の実践事例から学ぶ～ 主体的なリーダーシップ行動と学びを引き出す中堅・プレマネジメント層の育成とは？	オンライン	2023. 9. 20	五十嵐一美
学校法人 産業能率大学 総合研究所	DX を成功に導くために必要な人材とその育成方法	オンデマンド	2023. 9. 29	五十嵐一美
一般社団法人 日本看護管理学会	例会運営助成事業 北海道・東北地区 in 北海道 「看護実践をマネジメントする」	オンライン	2023. 9. 30	武藤 和恵
医学書院 NEO (Nursing Education Online)	看護を教える人が「倫理」をどう伝えるか	オンライン	2023. 9. 30	五十嵐一美
一般社団法人 日本看護学校協議会	教育の質を担保する評価～臨床判断能力を問う問題作成～	オンライン	2023. 10. 2	高橋 隆子
一般社団法人 日本看護学校協議会	令和 5 年度事務担当者会	東京都 千代田区	2023. 10. 3	長塚 彩加
(株)ベネッセコーポレーション 社会人教育事業本部	変化する社会に求められる人材の傾向と分析— 企業の採用経験者が示す学校教育の強化ポイントとは—	オンライン	2023. 10. 18	武藤 和恵
日本赤十字社	赤十字救急法 乳幼児安全法短期講習（一次救命処置）	オンライン	2023. 10. 21	前田 幹香

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
学校法人 産業能率大学 総合研究所	“行動変革 100%”を実現するマネジメント教育 とは	オンデマンド	2023. 10. 24	五十嵐一美
一般社団法人 日本看護管理学会	例会運営助成事業 関東地区 in 長野 「看護師の生涯学習を支援する看護管理者の役 割」	オンライン	2023. 11. 3	武藤 和恵
株式会社 メディックメディア	臨床判断能力の育成を意識したフィジカルアセ スメント教育	オンライン	2023. 11. 3	島田真由美 杉崎 真紀 櫛谷 由佳 諏訪真由美 菊池 寛子 松嶋 葉子
一般社団法人 日本看護管理学会	例会運営助成事業 九州・沖縄地区 in 長崎 「ワークエンゲイジメント ポジティブ・メン タルヘルスで活力ある毎日を」	オンライン	2023. 11. 11	武藤 和恵
株式会社 メディックメディア	永田先生直伝！実習記録 添削力強化 セミナー	オンライン	2023. 11. 11	杉崎 真紀
一般財団法人 日本消防設備安全センター	自衛消防業務講習	神奈川県 相模原市	2023. 11. 15 2023. 11. 16	高橋 隆子
南江堂	「新カリキュラムの取り組み状況について共有 しよう～臨床判断能力の育成を中心に」	オンライン	2023. 11. 22	諏訪真由美
神奈川県看護師等 養成機関連絡協議会	機関長会議 「学生との関係づくりで困った体験」 ハラスメント防止のための責任者としての 対応、よりよい組織作り～	神奈川県 横浜市	2023. 11. 24	島田真由美 持木 香代
株式会社 メディックメディア	学年を判断して丸ごとつながる！基礎看護学の 授業設計	オンライン	2023. 11. 26	島田真由美 前田 幹香 池田 紀子 諏訪真由美 菊池 寛子 松嶋 葉子
株式会社 メディックメディア	徹底解説！看護過程と臨床判断能力	オンライン	2023. 12. 23	杉崎 真紀 諏訪真由美 松嶋 葉子 菊池 寛子
神奈川県看護協会 県央支部	ユマニチュード	神奈川県 厚木市	2024. 1. 11	松嶋 葉子 古山 由佳
一般社団法人 神奈川県 専修学校各種学校協会	人権問題研修会 社会的インクルージョンと教育の役割	神奈川県 横浜市	2024. 2. 9	島田真由美

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
一般社団法人 日本看護学校協議会	組織診断サーベイ（EX サーベイ）の結果に 関する意見交換会	オンライン	2024. 2. 21	武藤 和恵 五十嵐一美 島田真由美 持木 香代 高橋 隆子 三浦 夏枝 黒川 理沙
一般社団法人 日本ユマニチュード学会	第3回 オープン参加型ユマニチュード キャラバン 2023	オンライン	2024. 3. 2	島田真由美
株式会社 メディックメディア	113 回国試振り返り（速報版） 「国試対策の効果を高める模試の活用法」 国試対策における模試の役割	オンライン	2024. 3. 9	島田真由美 杉崎真紀
公益社団法人東京都 専修学校各種学校協会	第 28 回専門学校教育研究会 「学生支援への課題～法改正、メンタルヘルス ケアへの対応も含めて」	東京都 千代田区	2024. 3. 6	渡辺 彩
一般社団法人 日本看護学校協議会	「看護師等養成所におけるハラスメント防止に むけて」	オンライン	2024. 3. 12	島田真由美
神奈川県看護師等 養成機関連絡協議会	3 支部合同研修 看護教育におけるハラスメントとその対応	オンライン	2024. 3. 25	島田真由美

#### 学会等

内容	開催地	参加年月日	参加者
日本看護倫理学会 第 16 回年次大会	東京都 中央区	2023. 6. 3 2023. 6. 4	武藤 和恵
第 32 回 日本看護教育学学会主催学術集会	群馬県 前橋市	2023. 8. 19	古山 由佳
第 27 回 日本看護管理学会学術集会	東京都 千代田区	2023. 8. 25 2023. 8. 26	五十嵐一美 持木 香代
第 33 回 日本看護学教育学会 学術集会	福岡県 福岡市	2023. 8. 26 2023. 8. 27	諏訪真由美 赤堀 貴子
第 17 回 日本慢性看護学会学術集会	神奈川県 川崎市	2023. 9. 2 2023. 9. 3	霜島八重子
第 54 回 日本看護協会日本看護学会学術集会	神奈川県 横浜市	2023. 11. 8 2023. 11. 9	中原 真弓
第 30 回 日本ホスピス・在宅ケア研究会	宮城県 オンライン	2023. 11. 25	杉崎 真紀
第 18 回 医療の質・安全学会学術集会	兵庫県 神戸市	2023. 11. 25 2023. 11. 26	豊原 敦子
第 43 回 日本看護科学学会学術集会	山口県 下関市	2023. 12. 9 2023. 12. 10	諏訪真由美



内容	開催地	参加年月日	参加者
第 29 回 日本災害医学学会総会学術集会	京都府 京都市	2024. 2. 22 2024. 2. 24	島田真由美
第 38 回 日本心身健康科学学会	埼玉県 蓮田市	2024. 2. 24	持木 香代
第 34 回 日本医学看護学教育学会学術学会	和歌山県 和歌山市	2024. 3. 2	五十嵐一美 杉崎 真紀 櫛谷 由佳 赤堀 貴子 古山 由佳 池田 紀子
第 25 回 神奈川県看護教育フォーラム	ハイブリット開催 横浜中央看護専門学校 オンライン	2024. 3. 23	教員 21 名

#### (4) 学会・団体の入会状況

##### 学校

団体名
一般社団法人 日本看護学校協議会
神奈川県看護師等養成機関連絡協議会
神奈川県専修学校各種学校協会

##### 個人

学会・団体名	入会者氏名
公益社団法人 日本看護協会	武藤 和恵 五十嵐一美 島田真由美 中原 真弓 持木 香代 高橋 隆子 前田 幹香 豊原 敦子 三浦 夏枝 杉崎 真紀 諏訪真由美 池田 紀子 佐倉 幸子 櫛谷 由佳 古山 由佳 赤堀 貴子 霜島八重子 松嶋 葉子 渡辺 彩 菊池 寛子 黒川 理沙 三浦 英子
NPO法人 日本リハビリテーション看護学会	武藤 和恵 五十嵐一美 中原 真弓 高橋 隆子 豊原 敦子 諏訪真由美 櫛谷 由佳 古山 由佳 渡辺 彩 赤堀 貴子 松嶋 葉子 菊池 寛子
一般社団法人 日本看護学教育学会	島田真由美 三浦 夏枝 杉崎 真紀 渡辺 彩 菊池 寛子
一般社団法人 日本災害看護学会	前田 幹香
一般社団法人 日本看護管理学会	武藤 和恵 五十嵐一美 島田真由美
日本母性衛生学会	三浦 英子
日本看護図書館協会	三田比奈子
日本スクール・コンプライアンス学会	五十嵐一美
日本心身健康科学学会	持木 香代
日本医学看護学教育学会	池田 紀子
神奈川県看護部長会	武藤 和恵
神奈川県県央地区看護部長会	武藤 和恵
厚木地区看護部長会	武藤 和恵

(5) 受賞・認定資格等取得状況

受賞

表彰名	表彰者	表彰月	受賞者
永年勤続 (20 年)	社会福祉法人全国社会福祉事業団協議会理事長	2023 年 11 月	霜島八重子
教職員等永年勤続表彰 (20 年)	神奈川県専修学校各種学校協会会長	2023 年 11 月	持木 香代
教職員等永年勤続表彰 (15 年)	神奈川県専修学校各種学校協会会長	2023 年 11 月	豊原 敦子
教職員等永年勤続表彰 (5 年)	神奈川県専修学校各種学校協会会長	2023 年 11 月	三浦 夏枝
教職員等永年勤続表彰 (5 年)	神奈川県専修学校各種学校協会会長	2023 年 11 月	杉崎 真紀
業績賞	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団理事長	2024 年 3 月	池田 紀子

資格等

資格名称	認定者	認定月	氏名
認定看護管理者 (更新)	公益社団法人 日本看護協会	2022 年 7 月	武藤 和恵
医療安全管理者	公益社団法人 神奈川県看護協会	2014 年 10 月	武藤 和恵
介護支援専門員	神奈川県知事	1999 年 7 月	武藤 和恵
自衛消防業務再講習	一般財団法人 日本消防設備安全センター	2020 年 6 月	武藤 和恵
文部科学省委託事業「職業実践専門課程における第三者評価の評価基準・体制の構築」内部質保証人材養成セミナー	学校法人岩崎学園 情報技術専門学校	2017 年 8 月	武藤 和恵
認定アートセラピスト	一般社団法人 日本アートセラピー協会	2007 年 6 月	五十嵐一美
ダンスセラピスト	全米ダンスセラピー協会	2007 年 8 月	五十嵐一美
医療安全管理者	公益社団法人日本看護協会	2012 年 8 月	五十嵐一美
ファーストエイドナース	一般社団法人 日本救急看護学会	2013 年 8 月	五十嵐一美
医療的ケア教員	三幸福祉カレッジ	2017 年 1 月	五十嵐一美
防火管理者・防災管理者	一般財団法人 日本防火・防災協会	2022 年 2 月 2022 年 7 月	五十嵐一美
防火管理者・防災管理者	一般財団法人 日本防火・防災協会	2021 年 6 月	茂木 憲明
和漢薬膳職医養成薬膳マイスター	一般社団法人 和漢薬膳食医学会	2019 年 12 月	島田真由美
医療安全管理者	神奈川県知事	2019 年 2 月	中原 真弓
介護支援専門員	神奈川県知事	2010 年 8 月	持木 香代
医療安全管理者	公益社団法人神奈川県看護協会	2020 年 3 月	高橋 隆子
ファーストエイドナース	一般社団法人 日本救急看護学会	2013 年 8 月	杉崎 真紀
第一種衛生管理者	厚生労働省 東京労働局長	2024 年 2 月	杉崎 真紀
防災士	特定非営利活動法人 日本防災士機構	2020 年 12 月	前田 幹香

資格名称	認定者	認定月	氏名
Health care Provider	American Heart Association	2007年12月	前田 幹香
普通救命講習 I	厚木市消防本部	2020年8月	前田 幹香
第一種衛生管理者	厚生労働省東京労働局長	2017年12月	佐倉 幸子
認定心理士	公益社団法人 日本心理学会	2019年6月	佐倉 幸子
新生児蘇生法「専門」コース (Aコース) 修了認定	一般社団法人日本周産期・新生児医学会 理事長	2010年2月	三浦 英子
新生児蘇生法「専門」コース 修了認定	一般社団法人日本周産期・新生児医学会 理事長	2012年3月	西川 裕美

### (6) 職員研修

職員研修は、本校における職員の自己啓発の促進と広い視野で知見を得ることを図り、学校経営・運営の企画・実践につなげることを目的として実施した。

テーマ	内容	講師	実施日
目標管理の基本原則	目標管理の原理原則 具体的な方略	AITEC (HR ビジネスパートナー) 代表・産業能率大学 産業能率大学大学院 総合マネジメント研究科 経営管理 (MBA) コース教授 柳原 愛史先生	2023年7月26日 10:00~12:00

### (7) 授業研究会・教員勉強会

授業研究会 2023年度テーマ「学びがつながる」授業づくり 講師 横浜国立大学 教育学部 教授 有元 典文先生  
(単位：人)

回数	内容	実施日	人数
第1回	「学びがつながる」授業づくり	2023年5月18日	21 外部参加者4
第2回	授業研究 「学びがつながる」授業づくり 成人看護学	2023年8月30日	22 外部参加者6
第3回	授業研究 授業研究のまとめ	2024年2月21日	19 外部参加者5

### 教員勉強会

(単位：人)

回数	内容	実施日	人数
第1回	ディプロマポリシーに沿った授業について	2023年6月14日	19
第2回	電子黒板導入 活用方法について	2023年7月12日	18
第3回	臨床判断能力 臨床判断モデルとは	2023年10月11日	17
第4回	臨床判断能力を育てる授業を考える	2023年11月8日	17
第5回	学習低迷者への支援について	2023年12月13日	15
第6回	ディプロマポリシーに沿った成績評価について	2024年1月10日	15

## (8) 教員実践報告会

1) 目的: 組織を推進する能力を高める

目標: (1) 組織にとって必要な取り組みを認識し、現状分析し創造性を発揮し遂行できる

(2) 取り組みの成果と課題を明らかにし、組織の発展に貢献できる

2) 開催概要:

1 回目 2023年5月19日『私の取り組み宣言』とディスカッションを教員会議にて実施

6月～2月 宣言内容を実践していく。毎月教員会議の中で、取り組みの共有、相談等行う

2 回目 2024年3月 実践報告会 『研修目的・目標に基づいた取り組みの成果について評価する』

～組織の発展、取り組みの価値について考える～

3) 参加人数: 22人 (学校長・副学校長・学科長・技幹・総括主査を含む教員)

教員の取り組み成果発表 (総括主査以上を除く)

## (9) 倫理委員会における審査結果

(単位: 件)

回数	開催日	申請数	審査結果
第1回	2023年6月22日	2件	(1) 承認 0 (2) 再提出 2 (3) 不承認 0
第2回	2023年11月16日	6件	(1) 承認 0 (2) 再提出 5 (3) 不承認 1

## 7. 学生に関する状況

### (1) 学生の在籍状況

(単位：人)

区分	年度当初在籍 男子( )内数	年度内異動		年度末在籍 男子( )内数	進級・卒業	留年
		編入学	退学			
1年 (80)	79(12)	0	5	74(9)	74	0
2年 (80)	84(11)	0	4	80(10)	80	0
3年 (80)	85(4)	0	1	84(4)	82	2
計 (240)	246(27)	0	10	238(23)	236	2

### (2) 入学生の出身地 (単位：人)

都道府県名	人数
神奈川県	75
東京都	3
山梨県	1
合計	79

### (3) 看護師国家試験合格状況

(単位：人・%)

区分	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	第110回	第111回	第112回	第113回
回生	37回生	38回生	39回生	40回生
卒業生数	75	70	87	82
合格者数	75	70	85	78
合格率	100.0	100.0	97.7	95.2

### (4) 就職・進路状況

(単位：人)

( )内は男子で内数	卒業生数 82 (4)	就職者 74 (3)	進学者 4 (0)	その他(未定) 4 (1)
県央地域 ・厚木市・海老名市 ・座間市・大和市 ・綾瀬市・愛川町 ・清川村	神奈川県総合リハビリテーション事業団		24	
	厚木市立病院		8	
	海老名総合病院		17	
	東名厚木病院		14	
	その他		2	
湘南西部	伊勢原協同病院		9	
	秦野赤十字病院		1	
県外				
進学	神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科		2	
	日本赤十字助産師学校		1	
	晃陽看護栄養専門学校 助産師学科		1	

**(5) 奨学金の貸付状況**

(単位：人)

区分 学年	神奈川県総合 リハビリテーション 事業団	神奈川県の学資金		学生支援機構の奨学金					合計
		一般	特例	貸与一種	貸与二種	貸与併用	給付	貸与・給付併用	
1年	9	3	0	3	7	0	8	3	33
2年	10	4	1	11	11	4	7	3	51
3年	20	3	0	7	2	0	6	0	38
計	39	10	1	21	20	4	21	6	122

**(6) 教育訓練給付金制度の活用状況**

(単位：人)

学年	人数
1年	15
2年	8
3年	3

**(7) スクールカウンセリングの利用状況**

(単位：人)

開室回数	利用延べ人数
55回	73

**(8) 健康診断の実施状況**

(単位：人・%)

実施日	対象者数 (%)	
2023年4月20日	学生 248 (100)	教職員 28 (96.6)

**(9) 感染症発生状況**

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
COVID-19	0	0	4	2	11	8	1	0	3	4	5	1	39
インフルエンザ	0	0	0	0	0	2	1	3	3	6	0	1	16
その他	15	4	7	7	8	14	9	13	8	14	3	2	104
報告者計	15	4	11	9	19	24	11	18	13	19	3	1	159

## (10) 学生自治会の活動

(単位：人)

名称	趣旨	委員数	開催等
自治会評議会	厚木看護専門学校 학생自治会運営に関する検討・取り決め	自治会役員 9 クラス委員長 6 各委員長 7	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計9回
自治会役員会	学生自治会の運営に関すること 学生自治会の予算に関すること	自治会長 1 副会長 2 書記 2 会計 2 会計監査 2	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計9回
クラス委員長	クラス運営に関すること	各学年 委員長 1 副委員長 1	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計10回
IT推進委員会	デジタル教材の管理に関すること IT推進活動に関すること 情報科学室の管理	1年生 6 2年生 6 3年生 6	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計9回
看護教材委員会	看護教材の管理に関すること 実習室の管理に関すること	1年生 10 2年生 10 3年生 10	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計9回
学習委員会	シミュレーションルーム管理に関すること シミュレーションルーム利用推進に関すること 実習室利用の推進と調整に関すること 図書に関すること	1年生 10 2年生 10 3年生 10	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計9回
衛生・安全委員会	保健・衛生活動に関すること 保健室管理に関すること 学校環境の整備に関すること 防災に関すること	1年生 6 2年生 6 3年生 6	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計9回
行事委員会	行事に関すること	1年生 10 2年生 10 3年生 10	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計12回
広報委員会	学校広報に関すること	1年生 6 2年生 6 3年生 6	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計9回
文化祭実行委員会	文化祭に関すること	1年生 12 2年生 12 3年生 12	2023年4月1日 ～2024年3月31日 計10回
選挙管理委員会	学生自治会選挙に関すること	1年生 4 2年生 4 3年生 4	定例会の開催はない

### (11) 学生のボランティア活動等

ボランティア

(単位：人)

施設名	ボランティア内容	実施日	参加人数
NPO 法人 エンゼルあきちゃん	レクリエーション等	2023年7月25日	1
海老名市総合福祉会館	手話教室	2023年11月5日	1
秦野赤十字病院	令和5年度 秦野赤十字病院総合防災訓練	2023年11月25日	9
聖マリアンナ医科大学病院	神奈川県看護連盟青年部会	2024年1月20日	1
厚木市健康づくり課	自殺防止キャンペーン	2024年3月1日	10

学生のインターンシップへの参加

(単位：人)

施設名	人数
愛光病院	1年生 0
	2年生 0
厚木市立病院	1年生 0
	2年生 12
伊勢原協同病院	1年生 10
	2年生 15
海老名総合病院	1年生 9
	2年生 14
神奈川リハビリテーション病院	1年生 11
	2年生 10
東名厚木病院	1年生 9
	2年生 28
大和市立病院	1年生 7
	2年生 3
秦野赤十字病院	1年生 0
	2年生 3

### (12) 学生表彰

表彰名	表彰者	表彰月	受賞者
優秀賞	厚木看護専門学校長	2024年3月	猪又 夏
学校長賞	厚木看護専門学校長	2024年3月	臼居 真子
学校長賞	厚木看護専門学校長	2024年3月	宮崎 蓮
学校長賞	厚木看護専門学校長	2024年3月	山崎 夢乃
学校長賞	厚木看護専門学校長	2024年3月	今井 莉子
学校長賞	厚木看護専門学校長	2024年3月	尾関 鞠詠
会長賞	一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会	2024年3月	和田茉莉子
学習者表彰	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	2024年3月	佐藤 香桃



(13)ダブルスクール生・放送大学履修状況

学生数：1期生 6名

	受講科目	単位数
1	日本語リテラシー	2
2	生物の進化と多様化の科学	2
3	生活環境と情報認知	2
4	より良い思考の技法	2
5	問題解決の進め方	2
6	今日のメンタルヘルス	2

## 8. 学生確保活動

### (1) 推薦指定校の推移

(単位：校)

区分 年度	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)
県内	38	35	34	34	46
県外	2	4	3	2	2
合計	40	39	37	36	48

### (2) オープンキャンパス

(単位：人)

参加者区分 実施日	5/20	6/11	7/1	7/23	8/4	8/20	10/1	合計
推薦指定校	32	32	33	40	54	50	14	255
県内公立高校	4	6	5	6	2	9	1	33
県内私立高校	4	4	3	4	3	4	0	22
県外高校	7	7	2	5	1	1	2	25
その他(社会人等)	9	7	8	7	3	17	7	58
保護者	24	27	15	33	17	36	11	163
合計	80	83	66	95	80	117	35	554

### (3) 入試説明会

(単位：人)

参加者区分 実施日	一般入試説明会	2025年度生 入試説明会	合計
	12/10	3/10	
推薦指定校	1	9	10
県内公立高校	1	0	1
県内私立高校	0	0	0
県外高校	1	0	1
その他(社会人等)	2	1	3
保護者	2	2	4
合計	7	12	19

### (4) 一日看護体験

将来の進路選択として体験から看護を理解してもらうことを目的とし、高校生等を対象に実施している。2023年6月25日にたまご祭(文化祭)と同日開催し、43人の参加があった。参加者はユニフォームを着用し看護技術等を体験した。

(単位：人)

参加者区分	人数
高校生	36
小・中学生	2
社会人	4
その他	1
合計	43

## (5) 進学説明会

地域	対象高校・施設	月日
県央	県立厚木北高等学校	2023年4月14日・7月14日(1年・2年)・12月15日
	県立厚木商業高等学校	2023年7月20日
	県立厚木清南高等学校	2023年4月14日・7月7日
	県立厚木東高等学校	2024年3月18日
	県立綾瀬西高等学校	2023年7月11日・2024年3月13日
	県立有馬高等学校	2024年3月13日
	県立相模向陽館高等学校	2023年12月8日
	県立座間総合高等学校	2023年5月2日・6月30日・7月19日・2024年3月13日
	県立大和南高等学校	2023年6月22日・11月13日
	私立柏木学園高等学校	2024年3月15日
	東名厚木病院	2023年8月9日
県西	小田原会場(小田原市近隣高校)	2024年3月21日
湘南西部	県立伊志田高等学校	2023年5月18日・6月5日・2024年3月14日
	県立伊勢原高等学校	2023年7月11日・11月21日
	県立二宮高等学校	2023年7月10日
	県立秦野総合高等学校	2024年2月20日
	県立秦野曾屋高等学校	2023年5月11日・2024年1月11日
	県立平塚湘風高等学校	2023年5月16日
相模原	県立上鶴間高等学校	2023年4月20日
	県立上溝南高等学校	2023年7月14日
横浜	県立二俣川看護福祉高等学校	2023年6月13日
川崎	県立麻生総合高等学校	2023年4月28日
	県立生田東高等学校	2023年7月19日

9. 入学試験の状況(2024年4月入学生)

(単位:人・%)

区分	応募者数	受験者数	合格者数	補欠者数	入学者数	補欠 (内数)	受験倍率	入学率
指定校推薦	27	27	27	0	27	(0)	1.00	100.0
公募推薦	8	8	8	0	8	(0)	1.00	100.0
AO(第1回)	48	45	27	0	26	(0)	1.70	96.3
AO(第2回)	23	22	15	0	15	(0)	1.50	100.0
一般(第1回)	23	22	15	1	10	(1)	1.47	66.7
一般(第2回)	8	6	4	0	4	(0)	1.50	100.0
合計	154	149	85	1	79	(1)	1.75	92.9

## 10. 年間行事等一覧

- 4月 6日 着任式、始業式
- 4月 7日 入学式
- 4月15日 保護者説明会（3年生）
- 4月28日 実習病院合同就職説明会
- 5月 2日 交通安全・防犯教室（1年生）
- 6月15日 厚看卒新人看護師のつどい
- 6月24日 文化祭（第30回たまご祭） 一日看護体験
- 7月26日 職員研修会
- 7月28日 夏期臨地実習指導者研修会
- 9月 7日 地震・防災訓練
- 9月10日 A〇入学試験（第1回）一次
- 9月15日 敬老会
- 9月17日 A〇入学試験（第1回）二次
- 10月22日 指定校推薦・公募推薦入学試験 A〇入学試験（第2回）一次
- 10月29日 A〇入学試験（第2回）二次
- 11月11日 保護者説明会（1年生、2年生）
- 11月16日 看護を考える日
- 12月 2日 入学準備説明会
- 12月 5日 「看護の統合IV」発表会（3年生）
- 12月26日 一般入学試験（第1回）
- 1月21日 一般入学試験（第2回）
- 2月11日 第113回看護師国家試験
- 3月 1日 卒業式
- 3月 5日 一般入学試験（第3回）
- 3月25日 講師会議・実習施設連絡会議
- 3月26日 終業式、離任式

## 11. 学生の年間行事等の実施状況

### (1) 実習病院合同就職説明会

目的：学生たちの県央地区・実習病院への就職を支援する

実施日：4月28日（金）13：00～16：10

内容：実習病院8施設による就職説明会を実施

参加施設：神奈川リハビリテーション病院、愛光病院、厚木市立病院、伊勢原協同病院、海老名総合病院、東名厚木病院、大和市立病院、秦野赤十字病院

参加人数：143人

### (2) 交通安全・防犯教室

目的：交通安全・防犯について正しい知識を再確認し、事故防止に役立てる

実施日：5月2日（火）14：40～16：10

内容：新入生を対象に厚木警察署 生活安全課・交通安全課の講師による交通安全と防犯（ドメスティック・バイオレンス含む）についての講義

参加人数：1年生 79人

### (3) 厚看卒新人看護師のつどい

目的：本校の卒業生である新人看護師が職場への環境適応が進む支援ができるとともに、卒業生の活動状況を知り、今後の教育活動に役立てる

実施日：6月15日（木）14：00～17：00

内容：講演・グループワーク

講演テーマ「ユーモアを取り入れて看護を楽しむ」 講師 林 良健 先生

参加人数：卒業生 72人

### (4) 文化祭

目的：学校や地域のコミュニティにおいて、様々な文化的な活動を通じて交流し看護を地域に広める

実施日：6月24日（土）13：00～16：00

内容：第30回たまご祭「繋ぐ～心と心を繋いで大きな縁を作ろう～」をテーマに、血圧測定・聴診体験、嚥下機能向上ストレッチ&関節ストレッチ、緊急時の対応&災害対策備蓄品の展示、感染対策、あつぎの伝統文化の紹介、厚木市の野菜販売、動物愛護団体の紹介等を実施

参加人数：一般参加 222人

### (5) 地震・防災訓練

目的：地域の実情、過去の災害発生事例等を踏まえながら、災害から自らの生命を守るべく安全な行動をとる能力や態度を育てる

学校の施設・設備等の点検・整備、学校生活等における危険の発見、災害が発生した場合に適切な緊急措置を講じる体制の整備を図る

実施日：9月7日（木）13：00～16：10

内容：シンポジウム「東日本大震災の体験を語る」

グループワーク「災害時自分は何ができるか、何をしなくてはならないか～看護学生の立場から災害時の対応について考える～」

発災型避難訓練 参加人数：学生 246人 教職員 25人

## (6) 敬老会

目的：地域高齢者との交流を通して、老年看護の対象者を理解する

敬老会を主体的に開催し地域で暮らす高齢者と交流をもつことができる

実施日：9月15日（金）13：00～14：30

内容：自治会長・自治会役員・民生委員による講和

敬老の日に向けて、地域の高齢者へのメッセージカード贈呈（383枚）

参加人数：自治会役員・民生委員 8人

1年生 77人

## (7) 保護者説明会

目的：学生の学習継続を支援するために、保護者との連携を図る

実施日：1年生11月11日（土）10：00～12：00

2年生11月11日（土）13：00～15：00

3年生 4月15日（土）10：00～12：00

内容：学校活動、学生状況、臨地実習、看護師国家試験対策、就職活動支援等について説明と意見交換を実施

参加人数：1年生保護者 28人

2年生保護者 18人

3年生保護者 13人

## (8) 看護を考える日

目的：看護に関する見聞を広め、看護に携わる者としての感性を養う

実施日：11月16日（木）13：00～16：00

内容：特別講演・テーマ「倫理的な態度を身につけ研鑽し続ける能力を養う」講師 桑名 寿美先生  
グループワーク「各学年で考える看護倫理について共有し看護を深める」

参加人数：学生 238人

## (9) 入学準備説明会

目的：新入生や保護者が、学校の環境や制度を理解しスムーズな入学を支援する

内容：入学に向けた心構え、入学前の課題学習、奨学金等について説明を実施する

実施日：12月2日（土）

推薦入学 9：30～11：30 予定者 35人、保護者35人

A0 入学14：00～15：00 予定者 40人、保護者30人

## (10) 手づくりおもちゃの遊びの会

目的：学生の作成したおもちゃを使用して、実際に地域に住む小児や家族と関わり、小児の遊びの意義やコミュニケーション技術、対象理解を深める

実施日：1月31日（水）9：30～11：30

内容：小児看護学の授業の一環として、子どもにとっての遊びの意義や大切さを学ぶ為に学生たちが作成したおもちゃを用い、地域の未就学児を対象に遊ぶ場を企画・実施

参加人数：63人

## 12. 図書運営の状況

### (1) 蔵書冊数

図書

(単位：冊数・%)

分類		冊数	構成比
哲学・心理学		797	4.3%
社会科学		1530	8.3%
内訳	福祉	(435)	
	教育	(509)	
	その他	(586)	
自然科学及び技術・家政学		9792	52.9%
内訳	医学	(3457)	
	看護学	(6137)	
	その他	(198)	
文学		1575	8.5%
上記以外の一般書（歴史・語学等）		2708	14.6%
製本雑誌		2113	11%
図書計		18515	100.0%

視聴覚教材

(単位：点数・%)

分類	点数	構成比
医学	46	44.2
看護	52	50.0
その他	6	5.8
視聴覚教材計	104	100.0

### (2) 新規受け入れ状況

図書

(単位：冊数・%)

分類		冊数	構成比
哲学・心理学		3	0.8%
社会科学		13	3.5%
内訳	福祉	(5)	
	教育	(6)	
	その他	(2)	
自然科学及び技術・家政学		247	66.6%
内訳	医学	(33)	
	看護学	(211)	
	その他	(3)	
文学		15	4.0%
上記以外の一般書（歴史・語学等）		50	13.5%
製本雑誌		43	11.6%
図書計		371	100.0%

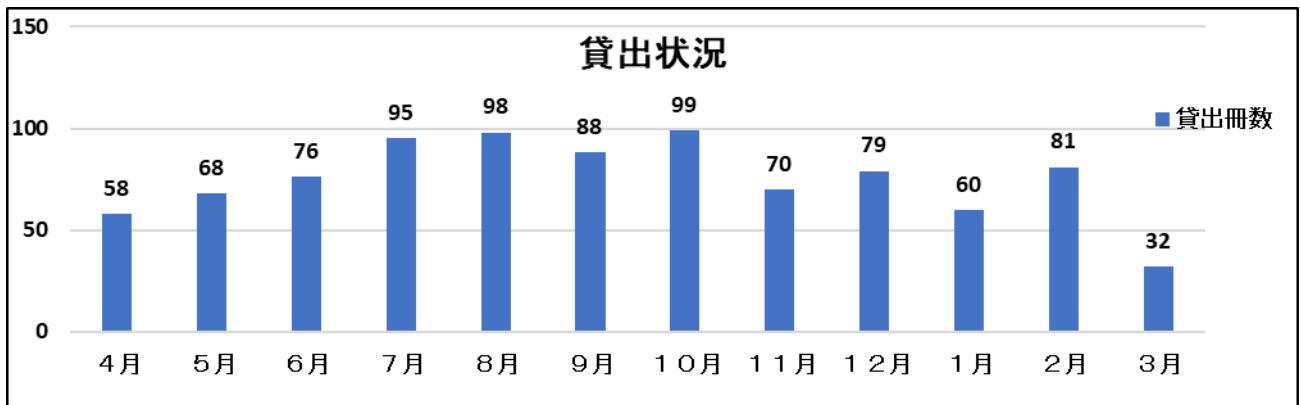


(3) レファレンスサービス (単位：件数)

相互貸借 (複写件数)			外部図書館 紹介
依頼		受付	
学内	神奈リハ		
10	6	4	0

(4) 貸出状況 (利用実績) 開室日数 227日 貸出一日平均 3.9冊貸 (単位：冊数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
58	68	76	95	98	88	99	70	79	60	81	32



### 13. メディア掲載の状況

掲載先	タイトル	掲載月	掲載者
一般社団法人 日本看護学校協議会 ホームページ及び冊子	厚生労働省 令和4年度看護職員確保対策特別事業 看護教員と看護職員の人事交流等の看護職員確保に係る 好事例収集事業 看護教員と看護職員の人事交流等の事例集 15校の好事例紹介ーよりよい看護の未来のために！	2023年 3月	厚木看護専門学校
一般社団法人 日本看護学校協議会 ホームページ及び冊子	厚生労働省 令和4年度看護職員確保対策特別事業 看護基礎教育における地域住民と連携した教育事例収集 事業 地域は教育の宝箱！ 地域と学校が共に作る連携教育展 開の手引き	2023年 3月	厚木看護専門学校
タウン情報社 タウンニュース厚木・愛川・清川版	看護週間 特別企画2023 誇れる仕事 夢ある未来 ー看護師・看護学生にインタビュー	2023年 5月	2年生 福田 瑠生
メヂカルフレンド社発行 看護展望6月号	巻頭インタビュー様々な改革を成し遂げてきた厚木看護 専門学校の取り組み成功の秘訣	2023年 6月	武藤 和恵 五十嵐一美 島田真由美
メヂカルフレンド社発行 クリニカルスタディ10月号	先輩に聴いてみた 実習 STORY FILE	2023年 10月号	3年生 大谷 優奈 小長井飛希 佐野 夏未 林 日向 細谷 樹音 柚原 あい
メヂカルフレンド社発行 看護展望1月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは？ 厚木看護専門学校 次の一手 厚木看護専門学校の取り組みー少子化・大学化の中でも 選ばれる看護学校になるために	2024年 1月号	武藤 和恵
メヂカルフレンド社発行 看護展望2月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは？ 厚木看護専門学校 次の一手 DXが生み出す教育現場の変容ー医療DXを見据えて	2024年 2月号	五十嵐一美 長塚 彩加
メヂカルフレンド社発行 看護展望3月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは？ 厚木看護専門学校 次の一手 カリキュラム・マネジメント	2024年 3月号	島田真由美